

令和元年度（平成31年度）

# 事業報告書

（自）平成31年4月1日

（至）令和2年3月31日

〒061-3216

北海道石狩市花川北6条1丁目41番地1

社会福祉法人石狩市社会福祉協議会

会長 北原 益二郎



## 令和元年度（平成31年度） 事業報告総括

令和元年度（平成31年度）は、「平成」から「令和」への改元をはじめ、国政選挙や統一地方選挙の実施、そして本会事業計画の基本方針である「新たな石狩社協の将来像の構築」の推進など新たな時代を感じさせる一年のスタートでありました。

しかしながら、令和2年1月から始まった国内での「新型コロナウイルス」の感染拡大は市民生活に大きな影を落とし、感染への恐怖と先が見えない経済活動などへの不安は今なお続き、本会においても介護サービスの継続に努める一方、市民に対する様々な事業活動を制限するなど大きな影響が生じました。

以下、本会事業計画の重点項目に掲げた5部門の事業活動について総括いたします。

### 1. 地域福祉活動推進部門

社会福祉協議会の目的は、法の定めのとおり地域福祉の推進であり、昭和37年（1962年）制定された「社会福祉協議会基本要項」から、今日まで脈々と地域福祉活動を展開してまいりました。この地域福祉の推進の基礎となるのは、地域に住む方々がお互いに顔見知りになり、繋がることにあります。このことから令和元年度も、目的を同じくする、生活支援体制整備事業（市受託事業）を積極的に推進してまいりました。生活支援コーディネーターは「地域担当職員」であるとの認識のもと、担当地区に精力的に出向き地区社協関係者、町内会役員、民生委員や高齢者クラブ役員等々と関係性をより緊密に構築しながら、アンケートやアセスメント等で地区ニーズを把握し、通いの場や生活支援サービスの立ち上げ・運営などの支援を重ねてまいりました。

しかしながら、主体者となる地域住民へ、地域福祉活動の理解と参加を粘り強く求めても、各々の地区での関心度合の違いや、地区における人間関係等機微な要因も影響し、全ての地区が歩調を合わせて進捗しているとは言い難い状況となっております。

また、理解、協力を得られた地区であっても、新たな取り組みの提案に対しては、負担感から躊躇されることもあり、地域福祉活動推進の手ごたえと同時に難しさを実感した年でもありました。

さらに、令和2年2月28日に鈴木知事より発表された「新型コロナウイルス緊急事態宣言」に端を発し、人が集うことへの自粛や制限が日増しに求められ、地域福祉懇談会の一部や研修会等が中止となり、また各地区におけるサロン等通いの場も休止され、地域福祉活動にブレーキがかかった状況で年度末を迎えることとなりました。

このような背景ではありますが、令和元年度は、石狩市と協働し、本会にとって第6期地域福祉実践計画となる「石狩りんくるプラン」を策定いたしました。新型コロナウイルス感染拡大防止と地域福祉活動はトレードオフにあることから、これら計画の実践には、様々な工夫が求められることとなりますので、基本理念である「地域力を活かし、共に支え合ういしかり～地域共生社会の実現に向けて～」を絶えず意識し事業を展開することが求められることとなります。

## 2. 個別支援部門

個別支援部門では、複雑化、重層化する福祉課題を有する個人や世帯に対し、個別支援を推進することで、地域共生社会づくりの一助になる様、絶えず地域を意識した支援を行いました。

生活困窮者自立支援法に基づく、自立相談支援事業については、家計状況の「見える化」と根本的な課題を把握し、相談者が自ら家計を管理できるよう「家計相談支援事業」と、直ちに就労が困難な方に就労に向けた支援や就労機会の提供を行う「就労準備支援事業」を新たに受託し、本会が実施する各種貸付事業と連動し自立に向けた伴走型支援を行いました。

判断能力が衰えた方々を支援する権利擁護については、職員のみのも事業とするのではなく、結成5周年を迎えた石狩後見サポーターズや各支援員など、大勢の市民の主体的な協力により事業を進めてまいりました。

また、地域連携ネットワークのコーディネートを担う中核的機関について、行政担当部署と話し合いを継続し、市においては市成年後見制度利用促進基本計画を「石狩りんくるプラン」と同時に策定いたしました。

新型コロナウイルス感染拡大を受け、生活福祉資金緊急小口特例貸付と総合支援資金特例貸付が年度末を目前に控えた3月25日急遽開始され、日々国からQ&A（質疑応答集）により制度詳細が変化中、制度理解はもとより、三密を防ぐ相談スペースを設置し対応にあたりました。

以上のように、貸付事業を含む生活困窮自立支援事業や権利擁護事業を、これらに従事する社協職員はCSW（コミュニティソーシャルワーク）であるとの認識のもと進めてまいりました。令和2年度に策定された「石狩りんくるプラン」においても、三点ある重点施策のうち二点がこれら個別支援にかかるものとなったところであります。

## 3. 在宅福祉サービス部門

通所介護事業をはじめとする居宅介護サービスは、制度改正に伴う実質的な報酬の減額及び利用実績の減少、さらには慢性的な介護人材不足といった複数の課題を抱えており、これら課題の解消をはかるべく、令和元年11月、新たに介護サービス課を組織し、事業所間の連携と効率化を目指して、新年度に向けた新たな職員体制の見直し等の具体的改善策の検討を進めてまいりました。

利用実績の減少については、利用率の状況を介護保険事業等部会へ報告し、現状のサービスの内容の評価から、将来的な事業運営の在り方について早期の検討が必要である等、多くの意見をいただきました。

また、新型コロナウイルス感染症の対応については、職員の感染症予防意識の高揚と実施の徹底を図り感染予防と感染予防に関する情報の収集に努めるとともに、行政通知等を参考としたサービス提供内容の検討と感染予防対策の実行を進めてまいりました。

#### 4. 法人運営部門

改正社会福祉法施行後初となる役員改選について、各推薦依頼先と連携を密にした結果、欠員無く役員改選を終え、適切な体制を整えました。

職員体制について、人材不足の課題は未だ解消に至らない状況にあるものの、令和元年11月、石狩市拠出金（補助金）を財源に、新たに「介護サービス課」を組織し、必要な人事異動を行う等、事業運営に関する体制強化を図りました。

加えて、新型コロナウイルス感染症について、理事会並びに評議員会等の決議の省略を行う等、法人運営に関する感染予防に努めるとともに、労務管理においては、学校等の休業に関する休暇等の取扱基準を定める等、国や自治体が発する情報に注視し、職員への影響を最小限に抑える随時の対応に努めました。

#### 5. 浜益福祉施設等5施設部門

介護人材を始めとする人員不足について、令和元年8月からインドネシアより外国人技能実習生2名を受け入れるとともに、同年11月の人事異動により一定の体制充足を図りました。

しかし、浜益区における事業全体を捉えると、一名の欠員の影響が事業継続を左右する深刻な状況に変わり無く、人材確保に向け各委託企業との連携を図り、地域への周知や住宅の確保等、労働力の確保に努めましたが、抜本的な解消には至りませんでした。

また、新型コロナウイルス感染症の対応について、浜益保養センターの休館のほか、福祉施設（事業所）については、感染症対策委員会を開催し、職員の感染予防に関する意識を高め、必要な措置を講じ、施設内感染防止の徹底に努めました。

## 令和元年度（平成31年度） 個別事業報告

### 1. 法人運営・総合保健福祉センター関連事業

#### 1-1 適正かつ効率的な組織運営

(1) 改正社会福祉法並びに本会定款並びに諸規程に基づき、定時評議員会（令和元年6月18日開催）をはじめ、法人の重要な事項を協議、決定するために各会議を開催し、法人の適正な運営に努めました。

[各会議の開催状況]

会議等	三役会議	理事会	評議員会	評議員選任解任委員会
開催回数	2回	5回	2回	2回

[部会の開催状況]

部会名	開催日	主な協議・検討事項等
法人運営部会	R02.02.26	社会福祉法人社会福祉協議会役員の改選について
地域福祉部会	R02.03.05	【中止】石狩りんくるプランについて
介護保険事業等部会	R02.02.25	石狩市花川北・南老人デイサービスセンターの運営実態と今後について

(2) 法人の事務事業の透明性を確保し適正な運営を取り進めるため、内部監査を4回、外部監査（委託税理士）を12回実施しました。

(3) 管理職で構成する、企画運営会議を12回開催し、部門間の情報共有、課題協議等横断的な意識統一に努めました。

#### 1-2 法人経営の基盤整備

(1) 会員の拡大に向けて、日赤・共同募金事務局との連携強化を図り、社協活動の理解促進と法人会員の拡大に努めました。

[社協会費・寄付実績]

会費等種別	一般会員	法人会員	特別会員	施設会員	寄付
R01年度	17,288世帯	160法人	209名	25施設	70件
H30年度	17,153世帯	159法人	213名	27施設	48件
対前年比	100.51%	100.62%	87.32%	92.59%	145.83%

(2) 定年退職職員への退職金支出等による人件費の増額や、消費増税の影響もあり、事業活動における費用は前年比104.97%となりましたが、総体的には費用対効果を意識した経費削減に努めました。

#### 1-3 組織改革・人事制度改革

(1) 介護休暇や子の看護休暇の取得の奨励、並びにリフレッシュ休暇の柔軟な取得等、ライフ・ワークバランスの推進に努めました。

(2) 介護事業においては、介護システムによる記録を推進する等の事務効率を図り業務量の軽減を図りました。また、法人全体においては、浜益区の介護人材をはじめとする体制不足は否めず、事務・事業量に応じた適正な人員配置は継続課題としました。

#### 1-4 総合保健福祉センター管理運営（市指定管理）

(1) 石狩市総合保健福祉センターの指定管理者(平成29年度から平成32年度)として、ふれあいロビーの有効活用等、憩いの場として利用できる施設運営に努めました。

◆ 主な展示 障がい者週間記念作品展・市内保育園作品展・消費者の日パネル展

◆ 主な催事 大正琴演奏会・障がい団体連絡会議もちつき大会

(2) 公共機関のほか、福祉団体や企業等に会議室の貸出を実施しました。また、市内福祉団体や地区社協等の活動場所として、無料で利用できる福祉団体活動室及び地域福祉活動室Aを開放し、福祉活動や地域活動の向上に努めました。

##### [会議室等利用実績]

会議室等	利 用 件 数			利 用 人 数		
	R01 年度	H30 年度	対前年比	R01 年度	H30 年度	対前年比
交流活動室	487 件	504 件	96.62%	15,481 名	17,669 名	87.61%
調理実習室	66 件	153 件	43.13%	598 名	3,463 名	17.26%
301 会議室	265 件	278 件	95.32%	3,268 名	3,572 名	91.48%
302 会議室	228 件	262 件	87.02%	2,724 名	3,191 名	85.36%
303 会議室	328 件	346 件	94.79%	2,972 名	3,628 名	81.91%
視聴覚室	345 件	372 件	92.74%	8,539 名	10,064 名	84.84%
地域活動室A	247 件	237 件	104.21%	1,428 名	1,543 名	92.54%
福祉団体活動室	314 件	318 件	98.74%	3,550 名	3,773 名	93.69%
ふれあいロビー	79 件	92 件	85.86%	2,798 名	3,230 名	85.69%
3階録音室	42 件	43 件	97.67%	254 名	227 名	111.89%
合 計	2,401 件	2,605 件	92.16%	41,612 名	50,360 名	82.55%

(3) 石狩市ボランティア連絡協議会の協力の下、施設サービスの一環として、ロビーでの休憩や会議等へコーヒーやジュースを提供するふれあい喫茶を開設し利用者の利便性と交流の場の提供に努めました。

(4) 積極的な経費節減に努めましたが、消費増税の影響もあり、施設維持管理経費は前年比102.02%となり、加えて新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、会議室の利用取り消し等の影響で、利用料収益は前年比85.26%と減少しました。

#### 1-5 花川北憩の家管理運営（市指定管理）

60歳以上の石狩市民がいつでも気軽に利用できる施設としての機能を果たすため、石狩市高齢者生きがい福祉施設「花川北憩の家」の管理運営を実施しました。

[花川北憩の家利用状況]

	R01 年度	H30 年度	対前年比
開設日数	289 日	293 日	98.63%
延利用者数	17,980 名	18,688 名	96.51%
1 日平均利用者数	62.21 名	63.78 名	97.83%

1-6 高齢者生きがいがづくり事業（市受託）

高齢者の健康づくりや新たな趣味づくりを目的に、陶芸教室並びに石狩市寿ふれあい農園を実施しました。

[陶芸教室実施状況]

	R01 年度	H30 年度	対前年比
開設日数	109 日	124 日	87.90%
延利用者数	1,564 名	1,924 名	81.28%

[寿ふれあい農園実施状況]

農園名称	申 込 者 数			利 用 人 数		
	R01 年度	H30 年度	対前年比	R01 年度	H30 年度	対前年比
花畔農園	82 名	86 名	95.34%	64 名	64 名	93.75%
樽川農園	83 名	84 名	101.19%	59 名	60 名	91.66%
合 計	165 名	170 名	98.23%	123 名	124 名	92.74%

1-7 被災世帯見舞金の交付

石狩市内における被災世帯に対し、社会福祉法人石狩市社会福祉協議会災害見舞規程に基づく見舞金の交付を実施、令和元年度は 6 世帯に被災世帯見舞金交付実績がありました。

1-8 石狩市共同募金委員会事務局

共同募金事業への協力・事務局支援をはじめ、自然災害等に係る義援金並びに支援金の受付窓口として募金の周知を行い、北海道共同募金会への送金事務を実施しました。

◆ 令和元年度石狩市共同募金委員会理事会等会議の開催 4 回

[石狩市共同募金各募金等実績]

	R01 年度	H30 年度	対前年比
赤い羽根募金実績	4,711,625 円	4,772,194 円	98.73%
歳末助けあい募金実績	2,450,185 円	2,576,958 円	95.08%
災害義援金（平成 30 年北海道胆振東部地震）	9,796 円	436,491 円	2.24%
支援金（令和元年台風 19 号災害義援金）	418,360 円		



## 1-9 日本赤十字社北海道支部石狩市地区事務局

人道支援団体である日本赤十字社北海道支部石狩市地区の事務局として、各種講習会の開催や東日本大震災等の各種義援金・救援金の受付を実施しました。

[各種講習会開催実績]

講習会名称	開催回数	延参加者数
救急法基礎講習	4回	40名
救急員養成講習	1回	20名
水上安全法短期講習	2回	20名
救急法救急員資格継続研修	0回	0名

[日赤社資・義援金等実績]

	R01年度	H30年度	対前年比
日赤社資実績	2,884,538円	3,083,119円	93.55%
災害義援金実績（東日本大震災）	15,605円	15,982円	97.64%
災害義援金実績（平成28年熊本地震）	360円	22,965円	1.56%
〃（平成30年7月豪雨災害）	6,288円	965,027円	0.65%
〃（平成30年北海道胆振東部地震）	173,244円	392,414円	44.14%
〃（令和元年8月豪雨災害）	10,000円		
〃（令和元年台風15号災害義援金）	10,000円		
〃（令和元年台風19号災害義援金）	108,251円		

## 2. 石狩市花川北老人デイサービスセンター事業

### 2-1 事業所概要

- (1) 指定通所介護事業所・石狩市通所介護相当サービス事業所（定員35名）
- (2) サービス提供時間（基本） 9時30分～15時30分（6時間）

### 2-2 事業実施状況

要介護（事業対象）高齢者に、ケアプラン並びに通所介護計画に基づき、送迎、入浴、食事、機能訓練、余暇活動などの各種サービスを提供し、社会的孤立感の解消や心身機能の維持向上を図るとともに、利用者を取り巻く家族や地域に目を向け家族の身体的・精神的な負担軽減に心がけ事業を実施しました。

[介護度別延利用者数]

要介護度	R01年度	H30年度	H29年度	H28年度	H27年度	H26年度
事業対象	17.07%	17.78%	11.42%	—	—	—
要支援1	00.00%	00.00%	2.77%	5.20%	7.67%	8.25%
要支援2	00.00%	00.00%	5.51%	14.70%	15.84%	16.48%

要介護度	R01 年度	H30 年度	H29 年度	H28 年度	H27 年度	H26 年度
要介護 1	51.25%	44.22%	40.30%	41.90%	42.58%	36.28%
要介護 2	17.63%	20.36%	24.60%	24.14%	19.72%	18.18%
要介護 3	2.95%	4.49%	4.38%	4.03%	9.07%	14.65%
要介護 4	11.10%	12.81%	10.43%	9.99%	5.10%	5.81%
要介護 5	00.00%	0.34%	0.59%	0.04%	0.02%	0.35%

[年間延利用者数]

	R01 年度	H30 年度	H29 年度	H28 年度	H27 年度	H26 年度
延登録者数	1,004 名	1,072 名	1,110 名	1,175 名	1,207 名	1,128 名
年間利用者数	4,821 名	5,816 名	6,281 名	6,965 名	6,507 名	6,336 名
開所日数	255 日	253 日	256 日	257 日	249 日	245 日
日平均利用者数	18.91 名	22.99 名	24.54 名	27.10 名	26.13 名	25.86 名
稼働率	54.03%	65.69%	70.11%	77.43%	74.66%	73.89%
平均介護度	1.46	1.58	1.55	1.59	1.48	1.61

## 2-3 サービスの質の向上と安定経営へ向けた取り組み

### (1) プログラムと行事の充実

全員参加型の体操、館内散歩等、利用者選択式の運動やレクリエーション、手工芸を取り入れ利用者が楽しいと感じながら、身体機能低下の予防に繋がるプログラムの提供のほか、季節感のある外出行事等、デイサービスの利用を楽しいと感じていただける行事を実施するとともに、積極的にボランティアを受け入れ、対人関係づくりの場の充実に努めました。

[日常動作訓練・レクリエーション実績]

内 容	実施回数	場 所	参加人数
映画観賞会	5 回	北デイサービスセンター内	81 名
お花見	4 回	戸田墓地記念公園	39 名
お買い物ツアー	5 回	イトーヨーカ堂屯田店	33 名
ソフトクリームツアー	5 回	ロイズあいの里店	38 名
夏祭り	5 回	北デイサービスセンター内	73 名
敬老会	5 回	北デイサービスセンター内	94 名
スイーツツアー	5 回	北デイサービスセンター内	32 名
歌謡ショー鑑賞会	5 回	北デイサービスセンター内	78 名
クリスマス会	5 回	北デイサービスセンター内	83 名
新年会	5 回	北デイサービスセンター内	75 名
鍋昼食会	5 回	北デイサービスセンター内	85 名

### (2) 計画的な職員研修

職員研修計画に基づき、定期的な内部研修の実施の他、外部研修等への参加により職員の資質向上に努めました。

[職員研修実績]

研修等名称	種別	参加人数	研修等名称	種別	参加人数
消毒液の作り方・吐物処理方法	内部	13名	災害時最低限必要な防災グッズについて	内部	11名
高齢者の歯と歯肉	内部	9名	「肌を清潔に保ちましょう」について	内部	11名
高齢者とのコミュニケーションの基本	内部	9名	流行する感染症対策について	内部	10名
ヒヤリハット報告書について	内部	12名	相手から好かれる褒め方のコツ	内部	9名
介護保険制度について	内部	11名	肺炎のリスクを「口腔ケア」が防ぐ	内部	8名

(3) 安定経営へ向けての積極的な取り組み

介護保険制度改正の影響等を調査し、一部利用者負担の見直しを図ったほか、利用者増に向け、居宅介護支援事業所への周知活動等に努めました。

3. 石狩市花川南老人デイサービスセンター事業

3-1 事業所概要

- (1) 指定通所介護事業所・石狩市通所介護相当サービス事業所（定員 35 名）
- (2) 基準該当生活介護事業所（身体障害者デイサービス）（定員 5 名）
- (3) サービス提供時間（基本） 9 時 15 分～16 時 30 分（7 時間 15 分）

3-2 事業実施状況

要介護（事業対象）高齢者に、ケアプラン並びに通所介護計画に基づき、送迎、入浴、食事、機能訓練、余暇活動などの各種サービスを提供し、社会的孤立感の解消や心身機能の維持向上を図るとともに、利用者を取り巻く家族や地域に目を向け家族の身体的・精神的な負担軽減に心がけ事業を実施しました。

[介護度別延利用者数]

要介護度	R01 年度	H30 年度	H29 年度	H28 年度	H27 年度	H26 年度
事業対象	17.55%	17.20%	8.13%	—	—	—
要支援 1	00.00%	00.00%	2.74%	6.34%	10.37%	10.07%
要支援 2	00.00%	00.00%	5.00%	13.37%	16.81%	15.77%
要介護 1	50.02%	53.50%	47.41%	44.87%	44.46%	42.78%
要介護 2	15.54%	15.20%	17.46%	16.61%	12.95%	16.45%
要介護 3	4.74%	1.29%	2.95%	3.76%	3.62%	4.17%
要介護 4	6.08%	8.86%	7.47%	8.08%	4.71%	3.66%
要介護 5	3.62%	0.81%	4.41%	2.24%	2.13%	2.39%
障害デイ	2.45%	3.14%	4.43%	4.73%	4.94%	4.71%

[年間延利用者数] ※ 平均介護度は障害デイを除く

	R01 年度	H30 年度	H29 年度	H28 年度	H27 年度	H26 年度
延登録者数	877 名	1,012 名	1,133 名	1,107 名	1,028 名	1,008 名
年間利用者数	5,988 名	7,296 名	7,760 名	7,508 名	7,512 名	6,905 名
開所日数	255 日	253 日	256 日	257 日	249 日	244 日
日平均利用者数	23.48 名	28.84 名	30.31 名	29.21 名	30.17 名	28.30 名
稼働率	58.70%	72.10%	75.78%	73.03%	86.20%	80.86%
平均介護度	1.48	1.38	1.56	1.56	1.38	1.31

### 3-3 サービスの質の向上と安定経営へ向けた取り組み

#### (1) プログラムと行事の充実

全員参加型の体操、館内散歩等、利用者選択式の運動やレクリエーション、手工芸を取り入れ利用者が楽しいと感じながら、身体機能低下の予防に繋がるプログラムの提供のほか、季節感のある外出行事等、デイサービスの利用を楽しいと感じていただける行事を実施するとともに、積極的にボランティアを受け入れ、対人関係づくりの場の充実に努めました。

[日常動作訓練・レクリエーション実績]

内 容	実施回数	場 所	参加人数
お花見	5 回	札幌農試公園	49 名
春の買い物ツアー	5 回	西友手稲店	43 名
外食ツアー	5 回	ホテルヤマチ、ロイズ宮の沢	45 名
夏祭り	5 回	南デイサービスセンター内	114 名
敬老会	5 回	南デイサービスセンター内	118 名
秋の買い物ツアー	5 回	イトーヨーカ堂屯田店	48 名
クリスマス忘年会	5 回	南デイサービスセンター内	122 名
新年会	5 回	南デイサービスセンター内	115 名
おやつ作り	5 回	南デイサービスセンター内	115 名

#### (2) 計画的な職員研修

職員研修計画に基づき、定期的な内部研修の実施の他、外部研修等への参加により職員の資質向上に努めました。

[職員研修実績]

研修等名称	種別	参加人数	研修等名称	種別	参加人数
介護事故防止について	内部	17 名	感染症について	内部	15 名
認知症介護について	内部	17 名	介護事故防止、冬道の安全運転について	内部	17 名
感染症予防について	内部	18 名	褥瘡予防について	内部	17 名
メンタルヘルスについて	内部	18 名	身体拘束廃止及び高齢者虐待防止について	内部	16 名
身体拘束廃止及び高齢者虐待防止について	内部	18 名	メンタルヘルス講習会	内部	1 名
非常災害対策について	内部	17 名	通所ケアマネジメント研修	内部	1 名
自立支援・機能訓練について	内部	16 名	倫理・コンプライアンスについて	内部	17 名

### (3) 安定経営へ向けての積極的な取り組み

介護保険制度改正の影響等を調査し、一部利用者負担の見直しを図ったほか、利用者増に向け、居宅介護支援事業所への周知活動等に努めました。

## 4. 地域支援関連事業

### 4-1 地域福祉実践計画の策定

石狩市の「第3次石狩市地域福祉計画」と本会の「第5期地域福祉実践計画」の両方を併せもつ石狩市地域福祉計画「新・りんくるプラン」の最終年度を迎えるにあたり、地域福祉を取り巻く現状と課題を踏まえ、次期計画策定に向けて、石狩市と協働で計画事業の評価を行いました。また、計画策定の協議の場となる「石狩市地域福祉計画策定ワーキンググループ」に本会も事務局として参画するなど、石狩市と本会との協働による、石狩市地域福祉計画「石狩りんくるプラン」を本年3月に策定しました。

### 4-2 福祉情報の発信

#### (1) 社協広報「ふれあい」の発行

年4回市内全戸に社協広報「ふれあい」の配布を実施し、社協活動の情報開示と地域福祉活動への市民参加の必要性の啓発に努めました。

#### (2) インターネットによるタイムリーな情報発信

インターネットの効果的な情報発信に努め、ホームページはもとより、ツイッターやフェイスブックなどのSNSを利用しより親しみやすい情報を積極的に発信しました。また、SNSの投稿基準を定め身近で親しみを持って且つ法人として相応しい投稿となる様に努めました。

◆ ホームページ更新回数 34回

◆ ツイッター発信 122回（他者発信の再発信を含む）

◆ フェイスブック発信 104件

#### (3) 地域福祉壁新聞の発行

身近な地域福祉活動の啓発手段として、ホームページ等インターネットの活用と同時に、社協や地域福祉事業を紹介する壁新聞を制作し、公共施設、町内会館、市内店舗等、地域の身近な場所への掲示を行い、情報発信に努めました。

◆ 発行回数 6回（奇数月発行・掲示場所31カ所）

#### (4) 新りんくるプランの積極的PR

平成27年度から5か年の計画でスタートしている「新りんくるプラン」を子どもから高齢者まで多くの市民に親しんでもらい、自分たちの計画であることを理解いただくため、各事業の要領等にその旨記載しPRに努めました。

#### 4-3 地域組織化・共助事業の推進

##### (1) 生活支援体制整備事業（石狩市受託）

前年度に引き続き、積極的に地域に出向き地域との良好な関係づくりに努めるとともに、新たな地域アセスメントの手法としてアンケート方式で地域住民のニーズ把握、住民主体で地域福祉活動へ取り組むことへの「動機付け」を行いました。また、定期的に生活支援コーディネーター連携会議を開催し、厚田区及び浜益区の生活支援コーディネーター（石狩市職員）との連携強化や課題共有を図りました。

##### [生活支援コーディネーター活動状況（社協分）]

担当地区	訪問団体数		訪問回数		新規訪問数	
	R01年度	H30年度	R01年度	H30年度	R01年度	H30年度
石狩・花川北	47ヶ所	44ヶ所	88回	78回	15ヶ所	8ヶ所
花川南	40ヶ所	40ヶ所	64回	83回	10ヶ所	12ヶ所
合計	87ヶ所	84ヶ所	152回	161回	25ヶ所	20ヶ所

##### [生活支援コーディネーター連携会議の開催状況]

年月日	内容	場所	参加人数
H31.04.11	活動状況・課題共有、今後の予定について	りんくる	6名
R01.05.31	〃	〃	11名
R01.06.24	〃	厚田保健センター	11名
R01.08.20	〃	〃	9名
R01.10.03	〃	りんくる	10名
R01.12.20	〃	〃	8名
R02.02.06	〃	〃	12名

※ 概ね月1回の開催として、第一層協議体開催月はそれに兼ねる。

##### [いしかり地域まるごと会議（第1層協議体）の開催状況]

年月日	内容	場所	参加人数
R01.10.21	各地域の進捗状況と移動支援について	りんくる	23名
R02.03.18	各地域の進捗状況と買い物支援型介護予防サロン事業について		一名

※ 第2回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

##### (2) 介護予防・顔なじみの関係づくりにつながる通いの場の支援

###### ① 通いの場の見える化・広報

前年度同様、既存の通いの場に訪問することで生活支援CDと地域住民の顔なじみの関係性を保持しつつ、地域に出向くことで知りえた情報から新たに訪問した場所を「通いの場まっぷweb版」に更新し、「外出」のきっかけづくりに努めました。

また、第2層生活支援コーディネーターが一ヶ所の通いの場への訪問回数が限られてしまうことから、通いの場の情報(実施内容や参加者数など)や運営側の困りごとを適宜把握できるように「活動連絡書」を作成しました。

◆ 「通いの場まっぷweb版」掲載数：134ヶ所（内、16ヶ所新規更新）

◆ 通いの場活動連絡書 依頼団体（63団体） 提出団体（44団体）

[通いの場等参加実績]

	開催数	男性参加延人数	女性参加延人数	合計参加延人数
通いの場	783回	4,045人	9,034人	13,079人
高齢者クラブ	1,243回	9,078人	9,409人	18,836人

② 通いの場の新規立ち上げ

生活支援CDと地域住民との顔なじみの関係を生かし、住民主体による新規通いの場の立ち上げ支援を行いました。また、厚田区では前年度に引き続き地域おこし協力隊との連携強化、浜益区では令和2年度新規立ち上げ予定の地域コミュニティカフェの準備を進めました。

◆ 農住クラブ（花畔農住）・すまいるクラブ（花川南第5）・筋トレ教室（花川南第4）

③ 介護予防に視点をのいた場づくり

前年度の反省を踏まえ、既存の活動にプラスするのではなく、新たな通いの場のメニュー、集まるきっかけの一つとして取り入れることを検討してもらうための動機付けを行いました。訪問時等での提案他、ふれあいサロン研究会にて「いきいき百歳体操」を中心とした介護予防についての講話及び体操サロン運営者による実践報告を行いました。（32団体71名参加）

◆ 研修会参加後「いきいき百歳体操」に取り組んだ地区：3地区

④ 買い物支援型介護予防サロン事業の実施（石狩市受託）

市の委託事業として、公共交通機関空白地区でモデル地区2地区を選定し、店舗への移動支援を行いながら体操を中心としたサロンを開催いたしました。

[本町、親船、ヤウスバ、志美、花畔漁民団地地区] 参加延人数：57名、参加実人数：21名

実施日	R01.07.25	R01.08.08	R01.08.22	R01.09.12	R01.09.26	R01.10.10
参加人数	12名	9名	9名	9名	9名	9名

[八幡、緑ヶ原、虹が原町内会] 参加延人数：30名、参加実人数：15名

実施日	R01.12.12	R01.12.26	R02.01.09	R02.01.23	R02.02.13	R02.02.27
参加人数	8名	8名	5名	5名	4名	

※第6回(R02.02.27)は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(3) ささえ合い・助け合いの仕組みづくり

① 協議体（話し合いの場）の設置・運営（地域アセスメントの実施）

いしかり地域まるごと会議（第1層協議体）では、新型コロナウイルスの影響で1度だけの開催となりましたが、第2層圏域や関係団体における取組みの状況報告、委員メンバー間の情報共有を図るとともに、「買い物支援型介護予防サロン事業」並びに移動支援について話し合いました。地域アセスメント（第3層協議体に類するものと認識）は、前年度使用していた記述様式を簡便なものに変更し、2地区（花川南第3、ライラック）において、グループワーク形式とアンケート方式で実施しました。

② 移動支援の仕組みの検討

生活支援コーディネーター連携会議やいしかり地域まるごと会議にて、各地域に合わせた移動支援の方法を協議し、モデル事業として「買い物支援型介護予防サロン事業」を実施いたしました。また、「厚田地域交通サービス検討委員会」での今後の移動支援サービスに向けての協議に委員として、第1層生活支コーディネーターが参加しました。

### ③生活支援の仕組みの検討

日常生活において、電球・蛍光灯交換や除雪などちょっとしたお手伝いが必要な方の生活支援を地域住民同士で実施するささえ合いの仕組みを2地区が実践しており、今年度より補助金の交付を行いました。また、地区社協や町内会、高齢者クラブ等に補助金の交付を含めて提案しましたが、調整役やボランティアの担い手不足を危惧される地区が多く、新たに取り組む地区はありませんでした。

補助金交付地区	活動実績	交 付 額
花川南第四町内会地区社会福祉協議会「生活自立支援(ちょいボラ)」	80 件	24,000 円
花川南睦美町内会生活支援部「暮らしのお手伝い」	11 件	14,000 円

#### (4) 地域福祉懇談会の開催

地域福祉関係者と社協職員が膝を突き合わせて懇談を行い、社協事業への意見や地域実情を聞かせていただく重要な機会として、地区社協や町内会役員、民生委員児童委員、高齢者クラブ役員、地域ボランティア等による地域福祉懇談会を市内3会場で開催しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3会場は中止としました。

◆ テーマ 石狩りんくるプランについて「石狩りんくるプランの策定」

「【重点1】地域包括ケアシステムの推進」

「【重点2】生活困窮者に対する自立支援施策の推進」

「【重点3】ひきこもりに対する包括的な支援」

#### [地域福祉懇談会開催状況]

地 区	R01 参加者	H30 参加者	開催年月日	開催場所(会場等)
花川南第一	36 名	39 名	R02.01.30	コスモス会館
花川南第二	59 名	47 名	R02.01.27	花川南コミュニティーセンター
花 川 北	51 名	52 名	R02.02.07	石狩市総合保健福祉センター
石狩【中止】		49 名	R02.03.06	親船会館
厚田【中止】		23 名	R02.03.23	浜益コミュニティーセンターきらり
浜益【中止】		27 名	R02.03.12	厚田保健センター
合 計	146 名	237 名		

#### (5) 地区社協活動・地域福祉活動の助成

地区社協活動支援を目的に、各地区社協に対し運営費・事業費の助成を実施しました。また地区社協未組織の単位町内会福祉部の活動を助成し地区社協組織化への働きかけに努めました。

◆ 地区社協が行う事業への助成 地区社協 計 1,226,000 円 (17 地区)

◆ 単位町内会が行う事業への助成 単位町内会 計 120,000 円 ( 6 地区)

#### (6) 地区社協研修会の実施

各地区社協間の情報共有を目的とした連絡会議及び日々の地域活動に役立つ研修会を開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止としました。

◆ 地区社協研修会【中止】

- ・ 開催日 令和2年3月13日(金)
- ・ 場 所 石狩市総合保健福祉センター
- ・ 参加者 0名



- ・ 内 容 講演：「コツをつかめば、会議も楽しくなるんです！」  
講師：NPO ファシリテーションきたのわ 代表 宮本 奏 氏

◆ 地区社協連絡会議【中止】

- ・ 開催日 令和2年3月13日（金）
- ・ 場 所 石狩市総合保健福祉センター
- ・ 参加者 0名
- ・ 内 容 実践報告：「厚田区地域交通サービス検討委員会について」  
報 告 者：望来地区社会福祉協議会 会長 佐藤 勝彦 氏  
情報・意見交換

(7) ふれあい給食サービス事業の実施

孤立しやすいひとり暮らし高齢者等が、地域関係者との「会食」または「配食」を通してふれあいの機会を持つことで、地域との結びつきを深め、孤立を防ぐことを目的として実施しました。また、今年度より2か月に1回以上「会食会」を実施する地区は、「会食会」に限定し、対象者を70歳以上に拡大しました。

[ふれあい給食サービス実績]

地区社協等	内 容	実施回数		参加延人数		ボランティア延人数	
		R01年度	H30年度	R01年度	H30年度	R01年度	H30年度
花川南第一地区社協	配 食	24回	24回	665名	436名	48名	48名
花川南第二地区福祉の会	配食・会食	23回	24回	559名	429名	156名	155名
花川南第三地区社協	配食・会食	24回	23回	685名	729名	96名	112名
花川南第五地区社協	配 食	24回	24回	785名	836名	182名	189名
花川南第六町内会	配 食	5回	9回	114名	9名	37名	9名
花川南地区社協	配食・会食	21回	22回	477名	477名	116名	108名
花川南睦美町内会	配食・会食	24回	24回	699名	777名	90名	95名
ニューあかしゃ地区社協	配 食	24回	23回	297名	90名	39名	28名
花川南栄地区社協	配食・会食	23回	23回	768名	665名	90名	86名
白樺福祉会	配食・会食	20回	21回	715名	815名	347名	363名
紅葉山地域社協・ポプラ町内会	配食・会食	13回	12回	194名	202名	55名	58名
わかば地区社協	配食・会食	96回	95回	2,251名	2,288名	297名	319名
(緑苑町内会)		(24回)	(24回)	(240名)	(246名)	(48名)	(55名)
(北陽町内会)		(24回)	(23回)	(1,246名)	(1,263名)	(129名)	(128名)
(北六条町内会)		(24回)	(24回)	(590名)	(578名)	(48名)	(55名)
(すずかけ町内会)		(24回)	(24回)	(175名)	(201名)	(72名)	(81名)
花畔地区社協・つくし町内会	配 食	24回	24回	187名	87名	50名	72名
合 計		345回	353回	8,396名	7,951名	1,603名	1,682名

(8) ふれあいサロンの設置促進・運営支援

地域に住む子どもや子育て中のお母さん、高齢者や障がい者の方など誰もが住みなれた地域でいきいきと暮らせるよう、仲間づくりや交流の場として活動している「地域住民同士のつどい・たまり場」＝サロンの設置や運営の支援を行いました。

◆ ふれあいサロン研究会

- ・ 開催日 令和元年 10 月 11 日（金）
- ・ 場 所 石狩市総合保健福祉センター 2 階 交流活動室
- ・ 参加者 71 名（32 団体）
- ・ 内 容 講座：「みーんなで延ばそう健康寿命!! ～体操でいきいき介護予防～」  
 講師：石狩市北地域包括支援センター 理学療法士 井口 佳紀 氏  
 実践報告：「体操サロン実践者の発表」  
 報告者：緑虹クラブ 世話人 菊地 功 氏・筋トレ教室 代表 池田敏彦 氏

[ふれあいサロン設立・運営支援状況]

サ ロ ン 名 称	会 場	設 立
ふれあいサロン親船東	親船会館	H22 年度
ふれあいサロンすずかけ	わかば会館	H23 年度
URほほえみカフェ	UR花川中央団地事務所	H23 年度
ふれあいサロンひかり	居酒屋あかり	H24 年度
げんきサロン紅葉山	個人宅	H24 年度
サロントッチ	花川南一条会館	H25 年度
緑苑コーポサロン	緑苑コーポ集会所	H26 年度
サロン・銀河	花川南第一会館	H26 年度
楽々レクリエーション杏の会	ニューあかしや会館	H27 年度
あかしやふれあいサロン会	紅葉山会館	H27 年度
サロンほほえみ	花川南会館	H28 年度
パストラルサロンCOCOE I ね	パストラル会館	H28 年度
ほっとサロン	個人宅	H29 年度
公団はまなす自治会サロン	UR花川中央団地事務所	H29 年度
サロンレイカ	花川中央会館	H30 年度
農住クラブ	花畔農住会館	R 元年度
すまいるクラブ	南 3 条会館	R 元年度
筋トレ教室	南 1 条会館	R 元年度

(9) 地域料理教室の開催

同じ地域に住む若い世代の方が自分の親や祖父母世代の方から地域の会館等で「料理」を教わる機会を通して、世代間交流や顔の見える繋がりづくりとなるよう開催しました。

◆ 地域料理教室

- ・ 開催日 令和 2 年 2 月 15 日（土）
- ・ 場 所 白樺会館
- ・ 参加者 19 名
- ・ 内 容 「味噌づくり」  
 講師：楽しい味噌づくりの仲間たち

#### 4-4 地域見守りの仕組みづくりの推進

##### (1) 石狩市地域見守りネットワークの啓発

地域や関係機関の連携による安心・安全・福祉のまちづくりを目指し作成した「石狩市地域見守りネットワーク図」について、ホームページ等で広く周知を行いました。なお、啓発にあたっては、取組主体である町内会・自治会と協議しながら、それぞれの地域特性に合わせた仕組みづくりの推進に努めました。

##### (2) 福祉調整員（地域福祉コーディネーター）研修の実施

地域福祉活動の基本となる見守り活動や、さまざまな交流活動において、支援が必要な方々の個別ニーズやその地域全体の福祉課題を受け止め、地域の資源（情報・人・場所など）につないでいく役割を担う「福祉調整員」を民生委員児童委員に担っていただき、ます。その具体的な実践活動を学ぶ場として研修会を実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止としました。

##### ◆ 福祉調整員研修【中止】

- ・ 開催日 令和2年2月28日（金）
- ・ 場 所 石狩市総合保健福祉センター2階 交流活動室
- ・ 参加者 0名
- ・ 内 容 講演：「石狩市内における相談先関係機関の紹介と事例報告」  
講師：石狩市内4事業所職員

##### (3) 福祉協力員（地域福祉サポーター）研修並びに登録

地域で支援が必要と思われる方に、日常生活の中で見守り・支援等を行っている方を「福祉協力員」とし、実際に活動している方を本会に登録いただきました。

##### [福祉協力員登録状況]

町内会等地区	登録者数	開始時期	備 考
北陽町内会	20名	H25.04.01	
緑苑町内会	11名	H25.05.01	
北六条町内会	36名	H25.11.01	R元年度18名追加
花川南第一町内会	57名	H26.01.01	
ニューあかしゃ町内会	20名	H26.05.01	
花川南第五地区社会福祉協議会	10名	H26.07.01	
花川南町内会	14名	H25.05.01	
すずかけ町内会	12名	H27.04.01	
花川南第二地区福祉の会	19名	H27.06.01	
合計	199名		

##### (4) 「愛の合鍵」預かり事業

万が一の際の孤立死等の予防、早期発見につなげるための手段として希望者の自宅の 鍵を事前に預かり、地域等による見守りの際に異変を感じた場合、自宅内に入り安否確認を行います。より迅速な対応を可能とするため、保安機能を十分考慮した上で、鍵の預かり場所を24時間職員が常駐する病院や福祉施設等の機関に地域貢献事業の一環として協力いただきました。

鍵の預かり協力機関	利用者数	稼働実績	備考
医療法人天公会 石狩ファミリーアホスピタル	2名	0名	R元年度新規1名
(株)健康倶楽部 アルファパレス	2名	1名	R元年度新規1名
社会医療法人ピエタ会 石狩病院	4名	0名	R元年度新規2名

#### 4-5 市民が集い福祉にふれ福祉を考える場の創設

##### (1) ふれあい広場いしかりの実施

障がい者の社会参加、インクルージョンの普及、啓発を目的として「やさしさの風になろうよ」をテーマとして、市内関係者・団体により実行委員会を組織 2019 ふれあい広場いしかりを開催いたしました。

##### ◆ 2019 年第 34 回ふれあい広場いしかり

- ・ 開催日 令和元年 7 月 13 日（土）
- ・ 場 所 石狩市総合保健福祉センター
- ・ 参加者 約 3,000 名（H30 年度 4,000 名）
- ・ その他 実行委員会開催回数 3 回（各小委員会開催回数延べ 16 回）

##### (2) 石狩市社会福祉大会の開催

地域福祉関係者、市民等が一堂に会し、お互いが地域福祉に対する共通理解を得ることを目的として、石狩市社会福祉大会を開催しました。また、これまで社協活動に貢献された方への表彰及び多額の寄付を下された方への感謝状の贈呈を行いました。

##### ◆ 第 30 回石狩市社会福祉大会

- ・ 開催日 令和元年 11 月 8 日（金）
- ・ 場 所 石狩市総合保健福祉センター2階 交流活動室
- ・ 参加者 280 名（H30 年度 260 名）
- ・ 内 容 講演：「市民とともにあゆむまちづくり」～郷土愛からはじまるわが町いしかり～  
講師：前石狩市長 田岡 克介 氏
- ・ 表彰式 表彰 8 名（H30 年度 1 名）・感謝状 24 名（団体含む）（H30 年度 23 名）
- ・ その他 石狩市障がい者関係団体連絡会議加入団体パネル展示と出店を実施

#### 4-6 在宅福祉サービス事業の実施

##### (1) 市受託による在宅福祉サービス事業

[在宅福祉サービス利用等実績]

事 業	登録件数			実施件数		
	R01 年度	H30 年度	対前年比	R01 年度	H30 年度	対前年比
訪問入浴サービス	2 件	2 件	100.00%	88 件	92 件	95.65%
訪問サービス (安否確認数)	46 件	53 件	86.79%	4,995 件 (14 件)	5,595 件 (33 件)	89.27% 42.42%
配食サービス (安否確認数)	206 件	215 件	95.81%	20,142 件 (18 件)	18,880 件 (15 件)	106.68% 120.00%

事業	登録件数			実施件数		
	R01 年度	H30 年度	対前年比	R01 年度	H30 年度	対前年比
内 旧石狩市地区	164 件	158 件	103.79%	14,714 件	13,714 件	107.29%
内 厚田区	13 件	21 件	61.90%	2,363 件	1,943 件	121.61%
内 浜益区	29 件	36 件	80.55%	3,065 件	3,223 件	95.09%
寝具乾燥消毒サービス	10 件	7 件	142.85%	10 件	9 件	111.11%
訪問理容サービス	6 件	3 件	200.00%	13 件	11 件	118.18%

(2) 福祉機器等の貸与

[福祉機器貸与実績]

種 別	貸出件数			貸出数量		
	R01 年度	H30 年度	対前年比	R01 年度	H30 年度	対前年比
車椅子	41 件	41 件	100.00%	67 台	82 台	81.70%
疑似体験	6 件	2 件	300.00%	12 セット	10 セット	120.00%
行事テント	19 件	15 件	126.66%	92 張	57 張	161.40%
レク用品 (杵臼含む)	108 件	69 件	156.52%	153 セット	100 セット	153.00%
バリアフリーマット	1 件	1 件	100.00%	40 枚	40 枚	100.00%

(3) 福祉車両の貸与

[福祉車両の貸与実施状況]

福祉車両名称	R01 年度	H30 年度	対前年比
ダイハツハイゼット (共同募金助成)	26 件	20 件	130.00%

(4) 救急医療情報キットの活用支援

平成 22 年度に市内全世帯に配布した救急医療情報キットについて、新たに石狩市へ転入された方や介護保険認定調査時に未配布であることの確認がとれた世帯等に追加配布を行いました。また、令和元年 8 月号広報いしかりへ「救急医療情報カード」を折り込み、記載内容の更新や未配布世帯への周知に努めました。

◆ 救急医療情報キット追加配布数 164 セット (H30 年度 54 セット)

4-7 関係福祉団体のネットワークづくり

(1) 障がい者関係団体連絡会議・障がい者週間記念事業の開催協力

石狩市内で活動する障がい者団体、関係団体により、情報交換や連携を図ることを目的とし、市障がい者関係団体連絡会議並びに障がい者週間記念事業の開催に協力しました。また、市内で活動している障がい者、関係者が一堂に会しお互いの交流を深め、更なる連携を築くことを目的とする交流もちつき大会の開催、並びに「障がい者週間」を記念し、障がい者関係団体連絡会議に加入している各団体の作品展も同時に実施いたしました。

◆ 石狩市障がい者関係団体連絡会議

- ・ 開催日 令和元年 10 月 16 日 (水)
- ・ 場 所 石狩市総合保健福祉センター2 階 福祉団体活動室
- ・ 参加者 10 団体 (10 名)

◆ 障がい者週間記念事業 作品展

- ・ 期 間 令和元年 12 月 2 日（月）～6 日（金）
- ・ 場 所 石狩市総合保健福祉センター 1 階 ふれあいロビー
- ・ 参加者 11 団体

◆ 交流もちつき大会（共同募金助成事業）

- ・ 開催日 令和元年 12 月 6 日（金）
- ・ 場 所 石狩市総合保健福祉センター 1 階 ふれあいロビー
- ・ 参加者 14 団体（111 名）

#### 4-8 要介護認定訪問調査の受託

要介護度等決定の重要な要因となる訪問調査を市の委託事業として実施しました。

[介護認定訪問調査実績]

	令和 01 年度	H30 年度	対前年比
石狩市調査受託（依頼数）	2,360 件	2,044 件	115.46%
特別養護老人ホーム	101 件	94 件	107.45%
老人保健施設	58 件	72 件	80.56%
療養型病床群	15 件	15 件	100.00%
その他の医療機関等	357 件	371 件	96.23%
在宅	1,829 件	1,421 件	128.71%
他市町村調査受託	51 件	45 件	113.33%
調査実数合計（中止等は除く）	2,411 件	2,018 件	119.47%
調査員一人当たり一日調査件数	2.51 件	2.08 件	120.67%

### 5. 個別支援関連事業

#### 5-1 地域福祉実践計画の策定（再掲）

石狩市の「第 3 次石狩市地域福祉計画」と本会の「第 5 期地域福祉実践計画」の両方を併せもつ石狩市地域福祉計画「新・りんくるプラン」の最終年度を迎えるにあたり、地域福祉を取り巻く現状と課題を踏まえ、次期計画策定に向けて、石狩市と協働で計画事業の評価を行いました。また、計画策定の協議の場となる「石狩市地域福祉計画策定ワーキンググループ」に本会も事務局として参画するなど、石狩市と本会との協働による、石狩市地域福祉計画「石狩りんくるプラン」を本年 3 月に策定しました。

#### 5-2. 権利擁護事業の実施

##### （1）日常生活自立支援事業の実施

北海道社会福祉協議会からの受託により、日常生活の判断に不安を感じている高齢者や障がいのある方等と契約し、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理サービス、銀行の貸金庫で「土地

の権利証」や「定期預金通帳」などを預かる、日常生活自立支援事業を実施しております。

[相談等の実績]

相談等の種別	R01年度	H30年度	対前年比
高齢者等	804件	526件	152.85%
知的障がい者等	178件	110件	161.81%
精神障がい者等	522件	490件	106.53%
その他	1件	1件	100.00%
合計	1505件	1,127件	133.54%

[契約者の状況]

契約書本人の状況	前年度末 契約者数	R01年度の契約状況(前年継続を含む)			累 計
		新 規	解 約	現在状況	
高 齢 者	8件	6件	2件	12件	24件
知的障がい者	4件	0件	0件	4件	4件
精神障がい者	5件	1件	0件	6件	8件
その他(発達障がい等)	0件	0件	0件	0件	1件
合 計	17件	7件	2件	22件	37件

(2) 生活あんしんサポート事業の実施

福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理サービスが必要であるにも関わらず、グループホームやサービス付高齢者住宅等へ入居しているため、日常生活自立支援事業を利用できない方を対象に、本会独自事業として、本事業と同等のサービスを実施しております。

[契約者の状況]

契約書本人の状況	前年度末 契約者数	R01年度の契約状況(前年継続を含む)			累 計
		新 規	解 約	現在状況	
高 齢 者	7件	3件	4件	6件	13件
知的障がい者	0件	0件	0件	0件	0件
精神障がい者	1件	0件	0件	1件	1件
その他(発達障がい等)	0件	0件	0件	0件	0件
合 計	8件	3件	4件	7件	14件

(3) 生活支援員の登録並びに育成

日常生活自立支援事業の担い手である生活支援員は、令和元年度末までに、43名を名簿登録いたしました。また、スキルアップのため、以下の研修会を開催しました。

[研修会等の開催状況]

回	開催年月日	開催場所(会場)	参加者数	主な内容
1	R01.06.11	道民活動センターかでの 27	20名	日常生活自立支援事業の理解等
2	R01.06.27	石狩市総合保健福祉センター	21名	市民後見人への期待について
3	R01.09.06	石狩市総合保健福祉センター	20名	恵庭市社会福祉協議会との研修交流会
4	R01.09.26	石狩市総合保健福祉センター	17名	相談援助の実際
5	R01.10.29	花川南コミュニティーセンター	14名	成年後見制度相談会

回	開催年月日	開催場所（会場）	参加者数	主な内容
6	R01.11.28	石狩市総合保健福祉センター	19名	救急救命の知識
7	R02.02.27	石狩市総合保健福祉センター	中止	生活保護の基礎知識
8	R02.03.26	石狩市総合保健福祉センター	中止	高齢者施設のいろいろ

### 5-3 生活困窮者自立支援事業の実施（市受託）

#### （1）事業の積極的広報

社協広報等で広く事業の周知を行いました。

#### （2）自立相談支援事業の実施

相談に来られた生活に困りごとや不安を抱えている方に、どのような支援が必要かを一緒に考え、資金貸付事業や関係機関との連携も図りながら自立に向けた支援を行いました。

[事業実施内容・相談等件数]

実施内容	R01年度	H30年度	対前年比	備考
新規相談	103件	74件	139.19%	
継続相談（電話・訪問・面談等）	373件	284件	131.34%	うち就労準備支援58件、家計改善支援29件
支援調整会議	58回	32回	181.25%	
他機関連携・会議等	176件	208件	84.62%	相談機関、病院、施設、企業、民生委員、町内会役員他
支援プラン作成	27件	17件	158.82%	16世帯
評価	23件	15件	153.33%	12世帯
住居確保給付金	3件	9件	33.33%	1世帯 計75,000円

#### （3）家計改善支援事業の実施（10月より実施）

根本的な課題を把握できるよう、収支表等を作成し家計を「見える化」するとともに、家計改善に向けた助言、専門機関へのつなぎ等を行いました。

◆ 家計改善支援実施件数29件（再掲）・家計表作成9世帯

#### （4）就労準備支援事業の実施（10月より実施）

直ちに就労することが困難な課題を抱える生活困窮者に対し、基礎的な能力の習得を段階的にサポートし、一般就労に向けた支援や就労機会の提供を行いました。

◆ 就労準備支援実施件数58件（再掲）・求人開拓8社・就労体験2名・採用決定6名

### 5-4 貸付による世帯支援

#### （1）生活福祉資金貸付事業

貸付相談に対し、世帯更生につながる相談援助を行いました。また、北海道社会福祉協議会の補助金により、昨年度に引き続き専任相談員を配置し、相談者に対しより身近な窓口となるよう努め、多くの相談を受け付けました。北海道社会福祉協議会の資金である生活福祉資金の貸付を窓口機関として貸付相談並びに連絡調整を行いました。

また3月25日からは、新型コロナウイルス感染症による収入減少世帯等を対象とした「緊急小口資金特例貸付」並びに「総合支援資金特例貸付」の受付が開始となり、年度内8件の申込を受け付けました。



(2) 福祉金庫貸付事業

緊急生活資金として上限 50,000 円の福祉金庫の貸付を行いました。

[相談件数・貸付額実績]

	生活福祉資金貸付事業			福祉金庫貸付事業		
	R01 年度	H30 年度	対前年比	R01 年度	H30 年度	対前年比
相談件数	138 件	140 件	98.57%	115 件	110 件	104.55%
貸付件数	13 件	7 件	185.71%	29 件	26 件	111.54%
貸付金額	7,174,000 円	4,634,000 円	154.81%	1,030,000 円	903,580 円	114.00%
一件平均	—	—	—	35,517 円	34,753 円	102.20%

(3) 貸付調査委員会

3月に予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。

5-5 心配ごと相談事業

(1) 住民よろず相談所の設置

毎週木曜日、民生委員の協力により住民よろず相談所を開設しました。

[住民よろず相談所開設実績]

開設場所	開設日数			相談件数		
	R01 年度	H30 年度	対前年比	R01 年度	H30 年度	対前年比
りんくる	44 日	48 日	91.66%	23 件	16 件	143.75%
厚田支所	12 日	12 日	100.00%	0 件	0 件	—
浜益支所	12 日	12 日	100.00%	0 件	2 件	—

(2) 住民よろず相談所相談員研修会の開催

よりよい相談所運営と相談員の資質向上を目指して、民生委員児童委員連合協議会と合同で研修会を開催しました。

◆ 相談員研修会

- ・ 開催日 令和2年2月4日(火)
- ・ 場 所 石狩市総合保健福祉センター2階 交流活動室
- ・ 参加者 民生委員・児童委員 88名 (H30年度 76名)
- ・ 内 容 講演「病気と障害? どう違う? ~精神障害者への理解とかかわりの実際」  
講師 公益財団法人北海道精神保健推進協会 橋本達志氏

5-6 成年後見センターの運営(市受託)

(1) 成年後見制度に関する相談及び利用支援

成年後見に関する相談窓口として各種相談等の対応に努めました。

[相談等の実績]

相談等の種別	R01 年度	H30 年度	対前年比	備考
事業問い合わせ	6 件	17 件	35.29%	
法定後見	28 件	16 件	175.00%	

相談等の種別	R01 年度	H30 年度	対前年比	備考
任意後見	4 件	0 件	—	
法人後見	6 件	5 件	120.00%	
日常生活自立支援事業関係	29 件	58 件	50.00%	契約までの連絡調整
本人・家族の金銭管理問題	595 件	387 件	133.07%	
本人・家族の生活上の問題	1,102 件	755 件	145.96%	
支援員からの相談や連絡調整事項	319 件	266 件	119.92%	
関係機関との連絡調整	759 件	717 件	105.85%	
各種事業者との連絡調整	394 件	237 件	166.24%	
その他	4 件	7 件	57.14%	
合 計	3,166 件	2,465 件	128.43%	

## (2) 成年後見制度に関する広報及び啓発

町内会等からの要請により、成年後見制度について、出前講座を行っております。

### [出前講座実施状況]

講 座 場 面	実施年月日	参加人数
高齢者クラブ「もみじ会」	R01.07.11	20 名
石狩翔陽高等学校	R01.11.19	11 名
成年後見制度相談会	R01.10.29	7 名
花川南会館おげんき塾	R02.02.14	9 名

## (3) 成年後見制度相談会の実施

市民に対する相談の機会を増やすため、出張による成年後見相談会を令和元年10月29日、花川南コミュニティーセンターで実施しました。

## (4) 市民後見人養成研修修了者への研修等の実施

法人後見の担い手である後見支援員へのフォローアップ研修は、生活支援員研修会と合同で開催しています。※ 前掲「生活支援員・後見支援員合同フォローアップ研修会」参照

## (5) 後見支援員の登録及び活動調整（市民後見人養成研修修了者対象）

令和元年度は、57 名が名簿登録をしています。なお、法人後見の履行補助者として、29 名の後見支援員が活動しています。

## (6) 後見支援員の適正な活動のための相談及び支援

後見支援員による広報啓発活動グループである、石狩後見サポーターズの事務局会議、運営会議にオブザーバーとして参加し、石狩後見サポーターズによる「成年後見制度ミニ講座」や「制度の紙芝居」、「替え歌披露」の活動をサポートしております。

### [後見支援員主な活動状況]

活 動 場 面	活動日	活動人数	参加者
2019 ふれあい広場いしかり	R01.07.13	10 名	20 名
恵庭市社協との研修交流会にて模擬ミニ講座	R01.09.06	13 名	15 名
石狩いきいきフェスタ 2019	R01.10.05	12 名	30 名
成年後見制度相談会	R01.10.29	10 名	7 名

活動場面	活動日	活動人数	参加者
石狩翔陽高等学校	R01.11.19	8名	11名
花川南会館おげんき塾	R02.02.14	7名	9名
高齢者クラブ「せせらぎ会」	R02.02.23	11名	31名

(7) 成年後見制度及び市民後見制度に関する関係機関との連携

制度利用促進および権利擁護の推進を目指して、弁護士や司法書士、行政担当部署、市内の福祉関係機関によって行われる、石狩市権利擁護連携会議の運営に携わりました。

◆ 石狩市権利擁護連携会議

- ・ 第一回 令和元年 8月19日(月)
- ・ 第二回 令和元年12月17日(火)
- ・ 場 所 石狩市総合保健福祉センター

◆ 家事関係機関と家庭裁判所との連絡協議会

- ・ 開催日 令和元年12月18日(水)
- ・ 場 所 札幌高等・地方裁判所

(8) 事例検討会の開催

制度の熟知や利用促進、または制度利用に関する困難事例の解決を目的として、関係機関からの要請による地域ケア会議等に参加しております。

(9) 中核機関設立に関する研究

地域連携ネットワークのコーディネートを担う中核的機関について、行政担当部署と話し合いを継続しております。令和2年度より実施となる石狩市成年後見制度利用促進基本計画に策定となりました。

## 5-7 法人後見の受任

市の受託以外に、本会が法人として後見人となる、法人後見業務を実施しております。

[法人後見受任状況]

本人の状況	前年度末	R01年度の契約状況(前年度継続含む)			累計
		新 規	終 了	現在状況	
高 齢 者	11件	1件	3件	9件	16件
知的障がい者	0件	2件	0件	2件	2件
精神障がい者	0件	0件	0件	0件	0件
その他(発達障がい等)	1件	0件	0件	1件	1件
合 計	12件	3件	3件	12件	19件

## 6. ボランティアセンター関連事業

### 6-1. ボランティアの相談・登録・マッチング

#### (1) 石狩市ボランティアセンターの運営

ボランティア活動を行いたい人と、ボランティアの手助けがほしい人との橋渡し役という調整を行うとともに、地域でボランティア活動を行っている各グループ等と連携を図りながら、いつでも誰でも参加できるボランティア活動の拠点となるようセンターを運営いたしました。

#### [ボランティア登録状況]

区 分	登録者数等		対前年比
	R01 年度	H30 年度	
個人登録（重複含）	261 名	308 名	84.74%
団体登録（重複含）ボ連協加入	(9 団体)104 名	(8 団体)79 名	131.65%
団体登録（重複含）ボ連協未加入	(32 団体)387 名	(29 団体)421 名	91.92%
実登録者数（重複登録を除く）	625 名	680 名	91.91%
	内男性 190 名	内男性 192 名	98.96%
	女性 435 名	女性 488 名	89.14%
新規登録者数（実登録者内数）	159 名	169 名	94.08%

#### [ボランティア保険加入状況]

区 分	登録者数等		対前年比
	R01 年度	H30 年度	
個人及びグループ登録保険加入者	420 名	573 名	73.30%
ボランティア連絡協議会保険加入者	96 名	75 名	128.00%
ボランティア行事等受付件数	65 件	51 件	127.45%

#### [ボランティアコーディネータ総数]

調整先	調整件数			調整延人数		
	R01 年度	H30 年度	対前年比	R01 年度	H30 年度	対前年比
施設等	5,118 件	5,076 件	100.83%	8,912 名	9,208 名	96.79%
在 宅	71 件	28 件	253.57%	82 名	56 名	146.43%
合 計	5,189 件	5,104 件	101.67%	8,994 名	9,264 名	97.09%

#### [ボランティアコーディネータ施設等内訳]

施設等名称	活動内容	回数	人数
アクトスポーツプロジェクト	趣味活動のサポート	12	24
あじさい館東札幌デイサービスセンター	特技披露	1	3
厚田はまなす園	祭りの補助	1	3
いきいきひまわりサロン	活動のサポート全般	1	1
	特技披露	1	8
	活動のサポート全般	6	9
憩の園豊寿第2	特技披露	1	1
石狩希久の園デイサービスセンター	特技披露	9	36

施設等名称	活動内容	回数	人数
石狩里親の集いミナミナ会	活動のサポート全般	1	1
石狩市議会	朗読	3	10
石狩四季の会	活動のサポート全般	2	10
石狩市こども発達支援センター	外出行事のサポート	2	5
	託児	18	26
	プール補助	19	35
石狩市教育委員会社会教育課	絵本や紙芝居等の読み聞かせ	2	4
	学習サポート	3	8
	活動のサポート全般	3	5
	趣味活動のサポート	1	2
	特技披露	1	1
石狩市社会福祉協議会	喫茶	228	464
	切手整理活動	11	118
	情報誌発送活動	12	128
	雑巾縫い活動	11	70
	ハイスタンプ貼付活動	2	7
	朗読	3	8
石狩市身体障害者福祉協会	外出行事のサポート	5	6
	活動のサポート全般	3	3
	朗読	12	12
石狩市秘書広報課	朗読	13	67
石狩市保健福祉部高齢者支援課	活動のサポート全般	33	117
	特技披露	2	8
石狩市民図書館	絵本や紙芝居等の読み聞かせ	11	101
	活動のサポート全般	1	6
石狩市役所保健福祉部こども家庭課 (放課後児童会)	絵本や紙芝居等の読み聞かせ	67	134
	趣味活動のサポート	9	55
	見守り等	29	54
石狩病院	活動のサポート全般	8	8
石狩市障がい者関係団体連絡会議	調理のサポート	1	2
石狩市選挙管理委員会	朗読	3	6
石狩市防災まちづくり協会	調理のサポート	1	9
石狩市立南線小学校	家庭科の補助	30	77
	プール補助	4	5
	体育授業の補助	1	2
石狩朱華弁天	特技披露	1	7
石狩ふれあい・ほっと館	趣味活動のサポート	11	11
	特技披露	29	53
えみな	調理のサポート	114	118
NPO 法人イコロン村	たまご磨き	91	144
	活動のサポート全般	43	48

施設等名称	活動内容	回数	人数
NPO 法人ジェルメ・まるしえ	園芸作業	10	15
	活動のサポート全般	24	24
NPO 法人やすみや	趣味活動のサポート	11	11
えりすいしかりネットテレビ	情報整理のサポート	76	94
生振の里	祭りの補助	1	4
介護老人保健施設 愛里苑	特技披露	2	15
介護老人保健施設 そとこと	特技披露	2	12
介護老人保健施設オアシス 21	活動のサポート全般	1	1
	趣味活動のサポート	8	10
	喫茶	2	3
	特技披露	26	81
	余暇活動	25	36
介護老人保健施設清田北翔館まいあの里	特技披露	1	4
介護老人保健施設茨戸アカシアハイツ	特技披露	1	1
	余暇活動	107	169
	レクリエーション	1	2
	活動のサポート全般	19	19
介護老人保健施設プラットホーム	特技披露	1	1
介護老人保健施設ライフほしおき	特技披露	1	2
看護小規模多機能型居宅介護サスイシリの里	絵本や紙芝居等の読み聞かせ	5	5
ギャラリーヴィン	絵本や紙芝居等の読み聞かせ	10	20
グットケア・宮の沢	特技披露	2	7
グランドハウス緑苑	趣味活動のサポート	5	5
グループホーム笑顔の村一番地	特技披露	1	1
グループホーム笑顔の村二番地	特技披露	1	4
グループホームおやふね	園芸作業	20	20
	お話し相手	12	12
	外出行事のサポート	3	3
	活動のサポート全般	8	8
グループホーム蔵・発寒	特技披露	5	13
グループホームひなた	絵本や紙芝居等の読み聞かせ	12	13
	お話し相手	14	24
	外出行事のサポート	1	1
	活動のサポート全般	5	5
	特技披露	15	33
	レクリエーション	3	5
グループホームふるさと	特技披露	1	3
グループホームメープル	趣味活動のサポート	4	4
グループホーム樽川ふれあい館	傾聴活動	81	87
	祭りの補助	1	1
紅南町内会	特技披露	1	1

施設等名称	活動内容	回数	人数
ケアハウスいしかり	活動のサポート全般	82	98
	趣味活動のサポート	10	10
	特技披露	10	65
	余暇活動	4	4
げんきサロン紅葉山	活動のサポート全般	18	29
高齢者クラブあかしゃクラブ	特技披露	1	1
高齢者クラブコスモス会	特技披露	1	6
高齢者クラブシニアクラブ栄	ゆる元	1	2
高齢者クラブ寿光会	特技披露	1	5
高齢者クラブせせらぎ	特技披露	2	16
高齢者クラブひとみ会	特技披露	1	1
高齢者複合施設 ら・すれ	特技披露	1	4
子育て支援センターえるむの森	託児	6	10
ことに保育園	特技披露	1	2
コミュニティ青葉	体操補助	2	2
	特技披露	22	29
	レクリエーション	1	2
コミュニティ若葉	外出行事のサポート	13	13
	特技披露	59	117
	祭りの補助	1	1
	余暇活動	121	293
	朗読	50	50
サービス付き高齢者向け住宅優翔館	特技披露	1	7
札幌市屯田西老人デイサービスセンター	特技披露	2	7
サポートセンターあらいぶ	清掃、食器洗い等のサポート	73	73
サロン銀河	活動のサポート全般	18	63
シェアホーム森のくまさん	特技披露	1	1
児童発達支援・放課後等デイサービス あんだんて	除雪	9	9
児童発達支援・放課後等デイサービス10カラーズ	趣味活動のサポート	25	25
小規模多機能ホームすまいる石狩	レクリエーション	1	3
	特技披露	3	15
すずかけ町内会	特技披露	1	3
ステラ東苗穂	特技披露	1	2
生活介護あいあい	趣味活動のサポート	1	1
	除雪	9	9
	清掃、食器洗い等のサポート	153	153
	洗車	14	14
ツクイ札幌新川デイサービスセンター	特技披露	1	4
ツクイ札幌太平デイサービスセンター	特技披露	1	5
ツクイ札幌屯田デイサービスセンター	趣味活動のサポート	24	24
デイサービス泉共八軒	特技披露	1	3

施設等名称	活動内容	回数	人数
セージュ新ことに	傾聴活動	4	4
	活動のサポート全般	166	166
	趣味活動のサポート	79	80
	特技披露	4	22
	祭りの補助	1	3
	余暇活動	86	98
	レクリエーション	1	3
太平パークタウン町内会	特技披露	1	4
たすけあいワーカーズエルサ	活動のサポート全般	4	4
	特技披露	3	7
	レクリエーション	3	8
樽川町内会	特技披露	1	2
樽川デイサービスセンター四季彩館	外出行事のサポート	17	21
	活動のサポート全般	155	172
	趣味活動のサポート	26	26
	特技披露	19	68
	レクリエーション	1	3
デイサービスセンターARK 結	絵本や紙芝居等の読み聞かせ	11	21
デイサービスセンター泉共発寒	特技披露	1	3
デイサービスセンターぱーくろーど札幌東	特技披露	1	7
デイサービスセンターばんなぐろ	活動のサポート全般	36	36
デイサービスたいよう	特技披露	2	4
デイサービスまつ리카 第1	特技披露	1	7
デイサービスまつ리카 第2	特技披露	1	7
デイサービス歩風楽	趣味活動のサポート	37	37
	畑活動	20	24
	レクリエーション	1	3
デイサービスもえぎ	特技披露	1	3
デイサービス我が家 樽川の家	清掃、食器洗い等のサポート	53	53
デイドリーム	活動のサポート全般	290	446
	趣味活動のサポート	27	27
	清掃、食器洗い等のサポート	4	4
	特技披露	13	14
	余暇活動	196	365
特別養護老人ホーム七色の風	趣味活動のサポート	41	41
	清掃	61	103
	特技披露	19	19
	余暇活動	70	204
トムテの里「花川」	趣味活動のサポート	10	10
	特技披露	2	14
とらいあんぐる JOY	特技披露	1	2



施設等名称	活動内容	回数	人数
特別養護老人ホームばんなぐろ	活動のサポート全般	45	45
	趣味活動のサポート	49	94
	特技披露	1	8
	祭りの補助	1	4
ナースイン花びりか	外出行事のサポート	2	2
	調理のサポート	1	2
	特技披露	7	9
	余暇活動	2	2
	レクリエーション	1	3
ニューあかしゃ町内会	特技披露	1	3
ぬくもり花川	活動のサポート全般	6	7
	傾聴活動	37	37
	調理のサポート	17	18
	特技披露	2	5
	余暇活動	30	59
パストラルサロン COCOEI ね	清掃、食器洗い等のサポート	32	36
八幡町内会	特技披露	1	4
花川北老人デイサービスセンター	外出行事のサポート	10	25
	活動のサポート全般	189	279
	特技披露	7	38
花川病院	園芸作業	10	12
	活動のサポート全般	4	7
	喫茶	40	143
	広報誌発送活動等	18	26
	趣味活動のサポート	139	520
	特技披露	2	9
	祭りの補助	1	9
花川南栄町内会	特技披露	2	4
花川南第2町内会	特技披露	1	9
花川南地区社会福祉協議会	趣味活動のサポート	22	43
花川南地区青少年健全育成協議会サマーフェスティバル実行委員会	特技披露	1	10
花川南町内会	特技披露	1	5
花川南老人デイサービスセンター	外出行事のサポート	5	21
	活動のサポート全般	195	296
	喫茶	110	160
	特技披露	6	40
	祭りの補助	5	19
	余暇活動	103	153
ひとみ町内会	特技披露	1	1
ひまわりの会	特技披露	2	10
ファミリーホームいしかり	活動のサポート全般	3	3

施設等名称	活動内容	回数	人数
フェリスヴィラ東茨戸	特技披露	1	3
ふれあいサロン親船	体操補助	1	1
	特技披露	1	9
ふれあいサロンひかり	活動のサポート全般	11	26
放課後クラブ ニコリ	活動のサポート全般	52	52
北陽町内会	特技披露	1	4
星置養護学校紅葉山校舎	学習サポート	3	3
	趣味活動のサポート	1	2
	特技披露	1	7
まきばの郷デイサービスセンター優楽	特技披露	1	2
南線神社	特技披露	1	8
明乳パストラルシティ町内会	祭りの補助	1	1
望来寿の家	特技披露	3	13
紅葉山町内会	特技披露	1	5
よかっち	活動のサポート全般	121	159
らいふてらす石狩花川	外出行事のサポート	4	8
ライラック町内会	特技披露	1	6
楽々レクリエーション杏の会	活動のサポート全般	41	92
	趣味活動のサポート	16	24
リハビリ型デイサービス Banbi	趣味活動のサポート	14	14
リフレッシュ・デイサロン温楽堂	特技披露	1	9
	レクリエーション	1	3
リフレッシュホーム和みの家	お話し相手	57	58
	レクリエーション	1	3
了恵寺	特技披露	1	8
ワークセンターポロレ	清掃、食器洗い等のサポート	39	41
花川南第3町内会	特技披露	1	7
花川南第6町内会	特技披露	1	4
(株)ふれあい	特技披露	1	4
公団はまなすサロン	体操指導	4	5
白石デイサービス香音	特技披露	1	6
	合 計	5,118	8,912

[ボランティアコーディネート在宅内訳]

施設等名称	活動内容	回数	人数
高齢者宅	傾聴活動	71	82
	合 計	71	82

[預託物品等の受入・払出実績]

受入物品等の名称	払 出 先	数 量
おしりふき	NPO 法人石狩はまなす館	7 袋
おしりふき	障がい者支援施設生振の里	6 袋
お茶メーカー	ふれあい広場実行委員会	1 機

受入物品等の名称	払 出 先	数 量
からだふき	障がい者支援施設生振の里	1 袋
かるた	石狩市社会福祉協議会	2 セット
タオル	NPO 法人たすけあいワーカーズエルサ	20 枚
タオル	NPO 法人石狩はまなす館	20 枚
タオル	えるむ認定こども園	50 枚
タオル	グループホームひなた	20 枚
タオル	花川北陽認定こども園	20 枚
タオル	石狩たんぽぽ認定こども園	50 枚
タオル	石狩市社会福祉協議会	227 枚
タオル	石狩仲よし認定こども園	20 枚
タオル	緑苑台認定こども園	20 枚
バスタオル	NPO 法人たすけあいワーカーズエルサ	5 枚
バスタオル	グループホームひなた	5 枚
ハイスタンプ	石狩市社会福祉協議会（窓口寄付箱）	33,084 枚
フェルト布	石狩仲よし認定こども園	6 枚
音楽 CD・テープ	花川北老人デイサービスセンター	多数
割りばし	石狩市社会福祉協議会	1 袋
工作用品	花川北老人デイサービスセンター	多数
座布団	サポートセンターあらいぶ	5 枚
雑巾	市内小・中・高校	660 枚
使用済みテレホンカード	日本ユニセフ協会北海道支部	816 枚
使用済み切手	日本ユニセフ協会北海道支部	12,800 g
四点杖	ケアハウスいしかり	1 本
糸	石狩仲よし認定こども園	16 束
紙オムツ	グループホームべつかり海の家	5 袋
紙オムツ	グループホームメープル	8 袋
紙オムツ	ケアハウスいしかり	6 袋
紙オムツ	ライフテラス石狩花川	8 袋
紙オムツ	障がい者支援施設生振の里	5 袋
紙オムツ	樽川デイサービス四季彩館	4 袋
書き損じはがき	石狩市社会福祉協議会	193 枚
将棋セット	石狩市社会福祉協議会	1 セット
石鹸	NPO 法人石狩はまなす館	30 個
石鹸	グループホームすまいる石狩	34 個
石鹸	グループホームはなかわ	33 個
石鹸	北海道星置養護学校石狩紅葉山校舎	30 個
切手記念スタンプ帳	日本ユニセフ協会北海道支部	5 冊
洗濯洗剤	花川北陽認定こども園	6 本
洗濯洗剤	石狩仲よし認定こども園	5 本
洗濯洗剤	緑苑台認定こども園	5 本
洗濯洗剤（詰替用）	花川北陽認定こども園	3 袋

受入物品等の名称	払 出 先	数 量
洗濯洗剤（詰替用）	石狩仲よし認定こども園	3袋
洗濯洗剤（詰替用）	緑苑台認定こども園	4袋
尿とりパッド	NPO 法人たすけあいワーカーズエルサ	4袋
尿とりパッド	グラントハウス緑苑	10袋
尿とりパッド	グループホームひなた	3袋
尿とりパッド	グループホームべつかり海の家	4袋
尿とりパッド	ケアハウスいしかり	10袋
尿とりパッド	ライフテラス石狩花川	4袋
尿とりパッド	花川北老人デイサービスセンター	3袋
尿とりパッド	障がい者支援施設生振の里	3袋
尿とりパッド	樽川デイサービス四季彩館	3袋
肌着	花川北老人デイサービスセンター	5袋
肌着	石狩市高齢者クラブ連合会	2袋
布類	花川北老人デイサービスセンター	多数
文房具	石狩仲よし認定こども園	1式
文房具	放課後等デイサービスあんだんて	44本
未使用テレホンカード	日本ユニセフ協会北海道支部	61枚
未使用はがき	石狩市社会福祉協議会	2,234枚
未使用切手	石狩市社会福祉協議会	6,909円分
毛糸	サスイシリの里	41玉
毛糸	生活介護あいあい	41玉
浴室用手すり	石狩市社会福祉協議会	1個
浴室用手すりマット	石狩市社会福祉協議会	1枚

## （２）ボランティア情報誌の発行

ボランティア情報の発信を目的に、ボランティアニーズ等を掲載した『愉快的仲間』を月1回発行し、ボランティア活動参加の働きかけを行いました。また、各種研修の案内等は社協ふれあいや広報いしかり、町内回覧、ポスター、あいボード、インターネット等を活用し、周知を図りました。

### ◆ ボランティア情報周知実績

- ・ 公式ホームページの更新（愉快的仲間をアップ） 12回
- ・ 社協ふれあいでの周知 4回
- ・ 町内会回覧、あいボードの使用 2回
- ・ 公式ツイッター・フェイスブック発信 13回

## 6-2 若年層など裾野の拡充

### （１）小中学生ボランティアの育成及び福祉教育の推進

市内小中学校等との連携のもと、福祉やボランティアをより身近なものとするを目的に、児童や生徒を対象とした「福祉体験プログラム 出前講座」を作成・配布。市内の小中学校から依頼を受け、出前講座を実施しました。

[出前講座実績]

学 校 名	実施回数	参加者数	内 容
紅南小学校	延 1 回	延 70 名	りんくる見学
双葉小学校	延 3 回	延 105 名	アイマスク・高齢者疑似・車椅子
花川南小学校	延 6 回	延 191 名	高齢者疑似・車椅子
生振小学校	延 2 回	延 30 名	アイマスク・高齢者疑似・車椅子
南線小学校	延 7 回	延 525 名	車椅子・高齢者疑似・ボランティアについて
八幡小学校	延 2 回	延 12 名	アイマスク・高齢者疑似・車椅子
緑苑台小学校	延 4 回	延 135 名	アイマスク・車椅子
合計 (8 校)	延 25 回	延 1,068 名	

(2) ボランティア登録の加入促進

ボランティア活動保険料に学生料金を設けた他、市内の高校 2 校に積極的に働きかけ、若年層のボランティア加入者の促進を図りました。

(3) ボランティア活動指定校の助成

市内小中高校 9 校（花川南小学校、生振小学校、八幡小学校、浜益小学校、花川南中学校、石狩中学校、厚田中学校、浜益中学校、石狩南高校）をボランティア指定校とし、そのボランティア活動事業費を助成する等福祉教育の推進に努めました。

◆ボランティア活動指定校助成金 9 校・340,000 円（H30 年度：9 校・290,000 円）

(4) キッズボランティア体験の実施

夏休みと冬休み時期に石狩市ボランティア連絡協議会や花川北老人デイサービスと連携し、小学生向けのキッズボランティア体験を行いました。申し込み多数により、抽選で参加者を決定いたしました。

◆夏休み ふれあい喫茶 延 28 名（令和元年 7 月 29 日～8 月 9 日の 10 日間）

花川北デイ 延 13 名（令和元年 7 月 29 日～8 月 9 日の 10 日間）

◆冬休み ふれあい喫茶 延 18 名（令和 2 年 1 月 7 日～1 月 15 日の 6 日間）

花川北デイ 延 11 名（令和 2 年 1 月 7 日～1 月 15 日の 6 日間）

6-3 ボランティアのやりがいや達成感、励みによる活性化

(1) ボランティアポイントの実施

新たなボランティア活動者の発掘や、すでに登録している方に対して、やりがいや達成感といった活動に対する励みとなる事を目的に、活動に対するポイント付与制度を実施しました。また、活動先の施設等とも連携したポイントの管理体制の整備、押印数に応じたハイスタンプへの交換作業を順次行いました。

[ボランティアポイント登録実績]

区 分	登録者数等		対前年比
	R01 年度	H30 年度	
個人登録	159 名	162 名	98.15%
団体登録（ボ連協加入）	96 名	77 名	124.68%
団体登録（ボ連協未加入）	85 名	78 名	108.97%
実登録者数	340 名	317 名	107.26%
新規登録者数	61 名	34 名	179.41%

[ポイント事業説明・PR活動開催実績]

会 場 等	開 催 日	参加者数
藤女子大学（食物栄養学科 1 年）	R01.05.21	81 名
藤女子大学（人間生活学科 2 年）	R01.05.23	25 名
藤女子大学（食物栄養学科 2 年）	R01.05.24	88 名

[ポイント交換実績]

	R01 年度	H30 年度	対前年比
獲得ポイント数	29,546 P	29,274 P	100.93%
ハイスタンプ交換枚数	246,460 枚	307,720 枚	80.09%
ハイスタンプ寄付枚数（窓口寄付箱）	33,084 枚	16,069 枚	205.89%

[ボランティア活動協力（活動先）実績]

区 分	R01 年度	H30 年度	対前年比
高齢者施設等	68 件	71 件	95.77%
高齢者団体	6 件	8 件	75.00%
障がい（児）者施設	13 件	11 件	118.18%
障がい者団体	2 件	2 件	100.00%
病院	2 件	1 件	200.00%
地域サロン	9 件	10 件	90.00%
社会福祉協議会・地区社会福祉協議会	2 件	3 件	66.67%
町内会	15 件	15 件	100.00%
市機関	7 件	9 件	77.78%
学校	2 件	2 件	100.00%
寺院・神社等	2 件	4 件	50.00%
放課後児童館	11 件	11 件	100.00%
その他の団体	10 件	9 件	111.11%
合 計	149 件	156 件	95.51%

(2) 活動歴の「見える化」の実施

センターを通じたボランティア活動をする方に対し、活動回数を見える形で表現する事で、ボランティアに対してのやりがいや達成感、励み、新たな活動への意欲の向上、活性化を図る事を目的とし、実施しました。

[活動歴の「見える化」実績]

活動回数（色等）	R01 年度	H30 年度	対前年比	備考
30 回（ブロンズ）	71 名	69 名	102.90%	
60 回（シルバー）	27 名	27 名	100.00%	
90 回（ゴールド）	6 名	11 名	54.55%	
100 回（ピンバッチ）	67 名	67 名	100.00%	
200 回（ピンバッチ）	19 名	12 名	158.33%	
300 回（ピンバッチ）	9 名	5 名	180.00%	
400 回（ピンバッチ）	3 名	9 名	33.33%	
500 回（ピンバッチ）	13 名	4 名	325.00%	
1000 回（ピンバッチ）	1 名	0 名	—	
合 計	216 名	204 名	105.88%	

6-4 各種研修の開催

(1) ボランティアスクールの開催

ボランティアに興味がある方や活動の幅を広げたい方を対象に、基礎知識及びスキル向上を目的とし実施しており、令和元年度は「外出行事のサポート」に焦点を当てて開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止としました。

◆ ボランティアスクール【中止】

- ・ 開催日 令和2年3月11日（水）
- ・ 場 所 石狩市総合保健福祉センター
- ・ 参加者 0名
- ・ 内 容 ボランティアスクール「外出行事サポート編」

講師：社会福祉法人石狩市社会福祉協議会 介護サービス課長 蜂谷健一郎

(2) 災害ボランティア関係事業の実施

平成30年9月6日に発生した北海道胆振東部地震では、厚真町、安平町、むかわ町等で甚大な被害が起き、災害ボランティアセンターが開設され、北海道内外から多くのボランティアが現地に駆け付け、生活支援のボランティア活動が行われました。

令和元年度は発災から1年が経過した被災地の様子を講演していただき、2部には市販されている非常食の試食会を開催しました。

◆ 災害ボランティア研修会

- ・ 開催日 令和2年2月19日（水）
- ・ 場 所 石狩市総合保健福祉センター3階 視聴覚室
- ・ 参加者 26名（定員20名）
- ・ 内 容 ①「平成30年北海道胆振東部地震を経験して

講師：社会福祉法人安平町社会福祉協議会 事務局長補佐 高橋 光暢 氏

- ②「非常食試食会」

## 6-5 ボランティアグループの育成

### (1) ボランティア連絡協議会助成並びに事務局支援

各福祉事業等で活躍するボランティア活動の継続を目的に、ボランティアグループへの参加の呼びかけや、石狩市ボランティア連絡協議会に対しての助成を行いました。

◆ 石狩市ボランティア連絡協議会への助成金 320,000 円

### (2) 声のお便り

市内在住の視覚障がい者に対し石狩市広報等を朗読した録音物の無償貸出を実施しました。また、録音作業を行う石狩朗読ボランティアの会に対し運営助成を行いました。

◆ 石狩朗読ボランティアの会助成金 45,000 円

◆ 声のお便り 年 12 回実施 延 72 名利用

## 6-6 関係福祉団体の事務局運営支援

### (1) 福祉団体の協力・支援（事務局運営）

福祉団体・当事者団体として位置づけられる各団体の事務局を担いました。同時に地域福祉推進、福祉のまちづくりをめざし本会との連携に努めました。

[石狩市民生委員児童委員連合協議会事務局]

区 分	内 容	回数・人数
事業実施	定数	131 名
	総会・監査・役員会	15 回
	住民よろず相談所相談員として協力	68 回
	ふれあい広場いしかりへの協力	全体
	高齢者・障がい者合同スポーツ大会への協力	17 名
	共同募金運動（赤い羽根・歳末）への協力	全体
	一斉改選	117 名
	道民児連の各会議への出席	延 6 回/6 名
	広報誌の発行	年 2 回
研修会等参加	全民児連・道民児連各種研修及び大会	102 名
	石狩市民生委員児童委員連合協議会研修会および住民よろず相談所相談員研修会	88 名
	一日合同市民相談	2 名
	民児連親睦会送別会	96 名
	民児連親睦会新年交礼会	106 名
	その他の研修、会議及び大会	169 名

[石狩市高齢者クラブ連合会事務局]

区 分	内 容	回数・人数
事業実施	各種会議（評議員会・役員会・会長会議・部会等）	23 回
	広報誌・便りの発行	2 回
	高齢者・障がい者合同スポーツ大会への参加	472 名



区 分	内 容	回数・人数
	ふれあい広場いしかりへの参画	—
	共同募金運動への協力	—
	会員数（全 37 クラブ）	2,027 名
研修会等参加	パークゴルフ大会（6 月、9 月）	148 名
	令和元年度リーダー研修会	73 名
	女性部日帰り研修	15 名
	令和元年度石狩管内小ブロック研修会（北広島市）	10 名
	第 47 回石高連交歓芸能発表大会	250 名
	令和元年度親睦一泊研修会	32 名
	交通安全関係（街頭啓発・チャレンジザ交通安全）	—
	石高連新年交礼会	104 名
	第 1 回カローリング大会	85 名
	令和元年度女性部リーダー研修会	【中止】

[石狩市身体障害者福祉協会事務局]

区 分	内 容	回数・人数
事業実施	各種会議等（総会・役員会等）	11 回
	会報誌の発行	2 回
	高齢者・障がい者合同スポーツ大会への参加	10 名
	共同募金運動への協力	—
	ふれあい広場いしかりへの参画	14 名
	石狩市障がい者関係団体連絡会議（交流もちつき）	17 名
	会員数	46 名
研修会等参加	日帰り研修	21 名
	一泊研修	13 名
	障がい者向けパソコン教室（全 3 日）	延 15 名
	新年親睦交流会	18 名
	石狩市カローリング交流大会への参加	【中止】

[石狩市ボランティア連絡協議会事務局]

区 分	内 容	回数・人数
事業実施	各種会議等（総会・理事会・部会等）	32 回
	会報誌の発行	4 回
	高齢者・障がい者合同スポーツ大会への協力	13 名
	緑の募金街頭啓発への協力	6 名
	共同募金運動への協力	—
	ふれあい広場いしかりへの参画	—
	ふれあい喫茶の営業	営業 231 日
	新年親睦交流会	59 名

区 分	内 容	回数・人数
	会員数	96名
研修会等参加	日帰り研修	43名
	会員研修	28名
	管内ボラネットスキルアップ研修会（札幌市）	6名

[石狩市視覚障がい者協会瞳会事務局]

区 分	内 容	回数・人数
事業実施	各種会議等（総会・月例会等）	12回
	高齢者・障がい者合同スポーツ大会への参加	8名
	石狩市障がい者関係団体連絡会議（交流もちつき）	6名
	ふれあい広場いしかりへの参画	—
	会員数	20名
研修会等参加	日帰り研修	16名

[石狩市連合遺族会並びに石狩市遺族会事務局]

区 分	内 容	回数・人数
事業実施	各種会議等（連合遺族会、各遺族会会議等）	8回・33名
	会員数（単位遺族会合計）	47名
	各単位遺族会事務局支援（石狩、厚田、浜益）	—
研修会等参加	札幌護国神社例大祭	14名
	忠魂碑、彰徳碑参拝（石狩・厚田）及び戦没者追悼式（浜益）	18名
	北海道戦没者追悼式	11名
	石狩市連合遺族会親睦交流会	16名

## 7. ケアプランセンター社協いしかり事業

### 7-1 事業所概要

- (1) 指定居宅介護支援事業所
- (2) 職員配置 専任2名（主任介護支援専門員1名・介護支援専門員1名）

### 7-2 事業実施状況

介護保険法を順守し、利用者の自立支援に向けたサービス調整を行い利用者本位のケアプラン作成に努めました。

[介護度別延利用者数]

要介護度	R01年度	H30年度	H29年度	H28年度	H27年度	H26年度
事業対象	1.43%	1.59%	—	—	—	—
要支援1	7.13%	5.13%	2.35%	0.11%	0.00%	1.18%

要介護度	R01 年度	H30 年度	H29 年度	H28 年度	H27 年度	H26 年度
要支援 2	8.56%	3.08%	0.94%	0.92%	3.20%	2.00%
要介護 1	40.43%	49.42%	44.28%	46.18%	45.70%	40.61%
要介護 2	26.40%	21.53%	28.15%	25.81%	29.40%	31.64%
要介護 3	5.00%	7.52%	12.72%	16.08%	19.45%	19.83%
要介護 4	7.13%	5.58%	6.83%	6.13%	2.17%	1.77%
要介護 5	3.92%	6.15%	4.71%	4.74%	3.31%	2.95%

[年間給付管理実績]

	R01 年度	H30 年度	H29 年度	H28 年度	H27 年度	H26 年度
総 件 数	841 件	878 件	849 件	855 件	874 件	847 件
一名担当数	35.04 名	36.58 名	35.37 名	35.6 名	36.4 名	35.3 名

## 8. 厚田支所関連事業

### 8-1. 社協支所機能の充実

#### (1) 社協事業の窓口機能

地域にある身近な社協窓口としての機能強化をはかり、それぞれの地域事情、地域特性に応じた、安心・安全・福祉のまちづくりの前線基地として機能確保に努めました。

特に、支所における福祉団体事務の取扱いについては、地域の実情に起因する課題が多くあり、今後の支所の役割についての課題を見出すことができました。

また、権利擁護事業にあたっては、支所長が後見支援員となり円滑な事業推進に努めました。

#### (2) 生活支援体制整備事業への参加協力

厚田区地域包括支援センターに配置された第二層（生活圏域）生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）と連携を密にはかり、事業の参加協力に努めました。

#### (3) 石狩市道の駅「厚田あいろーど」の積極的活用

石狩市道の駅「厚田あいろーど」での街頭募金の実施、募金グッズ（ピンバッジ）販売機設置等広報活動の積極的な活用に努めました。

### 8-2. 関係団体事務局の支援

関係福祉団体事務局について、厚田区の関係者等の活動支援に努めました。

- ◆ 厚田遺族会（諸般の事情により、令和元年 11 月 1 日付けで解散）
- ◆ 厚田地区民生委員児童委員協議会
- ◆ 厚田区内単位高齢者クラブ（虹寿会・望来名木会・聚富高齢者クラブ長生会・厚田さざなみ会）

## 9. 高齢者生活福祉センター事業

### 9-1 事業所概要

- (1) 地域密着型指定通所介護事業所・石狩市通所介護相当サービス事業所（定員 15 名）
- (2) 指定訪問介護事業所・石狩市訪問介護相当サービス事業所
- (3) 居住サービスセンター（定員 8 名）
- (4) サービス提供時間（通所） 10 時 00 分～16 時 00 分（6 時間 00 分）

### 9-2 事業実施状況

#### (1) はまますデイサービスセンター

要介護（要支援）高齢者に、ケアプラン並びに通所介護計画に基づき、送迎、入浴、食事、機能訓練、余暇活動などの各種サービスを提供し、社会的孤立感の解消や心身機能の維持向上を図るとともに、利用者を取り巻く家族や地域に目を向け家族の身体的・精神的な負担軽減に心がけ事業を実施しました。

#### [介護度別延利用者数]

要介護度	R01 年度	H30 年度	H29 年度	H28 年度	H27 年度	H26 年度
事業対象	35.89%	30.70%	15.24%	—	—	—
要支援 1	0.00%	0.00%	4.12%	6.17%	12.18%	17.09%
要支援 2	0.00%	0.00%	6.54%	26.40%	26.36%	26.24%
要介護 1	26.01%	41.84%	49.20%	45.31%	47.95%	47.96%
要介護 2	19.91%	5.83%	7.35%	10.07%	7.14%	1.01%
要介護 3	15.59%	12.27%	9.02%	9.04%	4.28%	5.53%
要介護 4	2.60%	9.36%	8.53%	2.94%	2.09%	1.77%
要介護 5	0.00%	0.00%	0.00%	0.07%	0.00%	0.40%

#### [年間延利用者数]

	R01 年度	H30 年度	H29 年度	H28 年度	H27 年度	H26 年度
延登録者数	517 名	547 名	534 名	574 名	607 名	626 名
年間利用者数	2,572 名	2,811 名	2,815 名	2,920 名	2,872 名	2,767 名
開所日数	240 日	241 日	242 日	243 日	243 日	241 日
日平均利用者数	10.72 名	11.66 名	11.63 名	12.02 名	11.82 名	11.48 名
稼働率	71.44%	77.76%	77.55%	80.11%	78.79%	76.54%
平均介護度	1.44	1.46	1.41	1.16	1.09	1.01

#### (2) 訪問介護事業所はまます

要介護（要支援）高齢者に、ケアプラン並びに訪問介護計画に基づき、一人ひとりの身体状況に応じた身体介護並びに家事援助サービスを提供しました。また、研修やケース検討会の充実を図り、情報共有に努めました。

[介護度別延利用者数]

要介護度	R01 年度	H30 年度	H29 年度	H28 年度	H27 年度	H26 年度
事業対象	41.72%	38.68%	12.77%	—	—	—
要支援 1	0.00%	0.00%	6.05%	5.74%	1.20%	3.67%
要支援 2	0.00%	0.00%	0.40%	19.20%	31.88%	23.65%
要介護 1	52.39%	44.42%	70.97%	68.39%	64.78%	71.15%
要介護 2	3.50%	0.11%	4.43%	6.67%	1.95%	0.20%
要介護 3	0.00%	4.04%	0.00%	0.00%	0.00%	1.33%
要介護 4	2.39%	12.75%	5.38%	0.00%	0.19%	0.00%
要介護 5	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

[年間延利用者数]

	R01 年度	H30 年度	H29 年度	H28 年度	H27 年度	H26 年度
延登録者数	137 名	157 名	129 名	162 名	180 名	145 名
年間利用者数	628 名	941 名	744 名	870 名	1,076 名	981 名
開所日数	240 日	243 日	242 日	243 日	243 日	241 日
日平均利用者数	2.62 名	3.87 名	3.07 名	3.58 名	4.43 名	4.07 名
平均介護度	0.97	1.34	1.12	0.95	1.04	1.03

(3) 居住サービスセンター

- ① 静かな居住環境の中で、共同生活によるコミュニティの形成を図りながら、生きる喜びを感じ、安心して真に自立した生活のできるサービスの提供に努めました。
- ② 入居者は、全員単身者であります。ほとんどが地元出身であり、家族や地域の方々との交流の機会を設けることに努め、さみしさを訴えるかたはおりませんでした。
- ③ 交通、医療機関の不便等、万が一の時の不安を抱えながら過ごしているのが実情であり、朝夕の安否確認をはじめ、配食サービス等の利用により、市地域包括支援センターと連携し、入居者の支援を行いました。

[施設入居者実績]

	R01 年度	H30 年度	H29 年度	H28 年度	H27 年度	H26 年度
延入居者数	90 名	93 名	92 名	94 名	95 名	86 名
日平均入居者数	7.49 名	7.76 名	7.67 名	7.83 名	7.92 名	7.17 名
居室稼働率	93.65%	97.02%	95.83%	97.92%	98.94%	89.63%

9-3 サービスの質の向上と安定経営へ向けた取り組み

(1) 情報の発信と地域連携の強化

地域との積極的な連携と情報の発信や意見交換をおこない、事業所運営に地域からの協力理解に努めながら、地域で求められるサービスの提供に努めました。

(2) プログラムと行事の充実

全員参加型の体操、利用者選択式の運動やレクリエーション、手工芸を取り入れ利用者が楽しいと感じながら、身体機能低下の予防に繋がるプログラムの提供のほか、季節感のある外出行事等、

デイサービスの利用を楽しいと感じていただける行事を実施するとともに、対人関係づくりの場の充実に努めました。

[日常動作訓練・レクリエーション実績]

内 容	実施回数	場 所	参加人数
花見ドライブ	3回	戸田記念墓地公園	28名
増毛買い物ツアー	3回	北日本水産、スーパーチューオウ、増毛道の駅他	27名
屋外ジנגスカン	3回	高齢者生活福祉センター	38名
温泉公園レク	3回	浜益温泉公園	34名
川下祭典見学	1回	川下地区	7名
敬老祝賀会	3回	高齢者生活福祉センター	39名
区内食堂ツアー	1回	海幸	12名
生きがいづくり学園卒園式	1回	浜益コミュニティーセンター	9名
クリスマス会(うち中学生との交流1回)	3回	高齢者生活福祉センター	32名
節分	2回	高齢者生活福祉センター	21名
ひな祭り桜餅づくり	2回	高齢者生活福祉センター	22名
百人一首	3回	高齢者生活福祉センター	27名

(3) 計画的な職員研修

職員研修計画に基づき、定期的な内部研修の実施の他、外部研修等への参加により職員の資質向上に努めました。

[職員研修実績]

研修等名称	種 別	参加人数	研修等名称	種 別	参加人数
リハビリと装具活用研修	外 部	1名	アクティビティ研修	外 部	1名
認知症ケア対応支援研修	外 部	1名	感染症予防対策研修	外 部	1名
施設内研修(4回)	内 部	24名			

(4) 浜益区福祉施設等プロジェクトチーム

地域の限られた人材の効率的、効果的活用並びに福祉サービス提供の安定を目指し、浜益区福祉施設等プロジェクトチームにおいて、浜益区における福祉サービスの将来像並びに人材不足の課題等について協議を行いました。

9-4 自然災害等の対応

浜益区の地域特性を捉えた災害への対応について、施設に必要な物資等の検討及び整備や適切な利用者対応等、災害に備えた体制の強化に努めました。

## 10. 浜益支所関連事業

### 10-1 社協支所機能の充実

#### (1) 社協事業の窓口機能

地域にある身近な社協窓口としての機能強化をはかり、それぞれの地域事情、地域特性に応じた、安心・安全・福祉のまちづくりの前線基地として機能確保に努めました。特に、支所における福祉団体事務の取扱いについては、地域の実情に起因する課題が多くあり、今後の支所の役割についての課題を見出すことができました。

また、権利擁護事業にあたっては、支所長が後見支援員となり円滑な事業推進に努めました。

#### (2) 生活支援体制整備事業への参加協力

浜益区地域包括支援センターに配置された第2層（生活圏域）生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）と連携を密にはかり、事業の参加協力に努めました。

#### (3) 浜益区5施設の連絡調整

石狩市より受託する社会福祉施設等の連絡調整機能の充実に努めました。

- ◆ 石狩市高齢者生活福祉センター
- ◆ 石狩市特別養護老人ホームはまますあいどまり
- ◆ 石狩市認知症高齢者グループホームはまますなごみ
- ◆ 石狩市シルバーホームはまなか荘
- ◆ 石狩市浜益保養センター

### 10-2 関係団体事務局の支援

関係福祉団体事務局について、浜益区の関係者等の活動支援に努めました。

- ◆ 浜益遺族会
- ◆ 浜益地区民生委員児童委員協議会
- ◆ 浜益高齢者連合クラブ

### 10-3 外国人介護人材受入に関する協力支援

特別養護老人ホームはまますあいどまり並びに認知症高齢者グループホームはまますなごみにそれぞれ採用した、外国人技能実習生（インドネシア）の側面的な生活支援に努めました。

## 11. 特別養護老人ホームはまますあいどまり事業

### 11-1 事業所概要

- (1) 地域密着型老人福祉施設（定員20名）
- (2) 短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護（定員3名）

## 11-2 事業実施状況

- (1) 介護部門は、団ケアから個別ケアへの移行により、サービスの質の向上と利用者の自己決定を尊重出来るような生活支援を行いました。
- (2) 相談（介護支援相談員）部門は、利用者・家族・地域関係機関との連携を密にし個々のニーズに対応できるケアプラン作成に心がけ、より高い専門性を持って適切なサービスの提供に努めました。
- (3) 看護部門は、他職種との連携を深めながら利用者の生活空間の中で、個々の健康状態を把握し疾病予防を行いました。
- (4) 栄養部門は、家庭的な雰囲気の中で個々の嗜好に配慮し、食べることの喜びや楽しさを味わってもらえるような食事の提供に努めました。
- (5) 短期入所生活介護（ショートステイ）部門は、地域の高齢者やその家族が安心して生活できるよう、関係機関と連携し、ニーズに応じたサービスの提供に努めました。

### [地域密着型老人福祉施設・介護度別利用者割合]

要介護度	R01 年度	H30 年度	H29 年度	H28 年度	H27 年度	H26 年度
要介護 1	1.22%	00.00%	0.00%	0.00%	0.11%	0.11%
要介護 2	11.50%	11.28%	6.40%	15.26%	24.83%	23.22%
要介護 3	42.60%	40.15%	38.26%	24.65%	21.75%	16.35%
要介護 4	27.53%	30.82%	34.80%	57.43%	34.19%	39.78%
要介護 5	17.15%	17.75%	20.54%	22.66%	18.40%	20.55%

### [地域密着型老人福祉施設・年間延利用者数]

	R01 年度	H30 年度	H29 年度	H28 年度	H27 年度	H26 年度
年間利用者数	6,582 名	6,456 名	6,820 名	6,804 名	7,260 名	7,150 名
開所日数	366 日	365 日	365 日	365 日	366 日	365 日
日平均利用者数	17.98 名	17.69 名	18.70 名	18.64 名	19.68 名	19.6 名
稼働率	89.91%	88.43%	93.42%	93.21%	98.44%	97.95%
平均介護度	3.48	3.05	3.45	3.68	3.43	3.56

### [短期入所生活介護（予防）・介護度別利用者割合]

要介護度	R01 年度	H30 年度	H29 年度	H28 年度	H27 年度	H26 年度
要支援 1	0.33%	0.32%	0.00%	0.58%	0.00%	0.00%
要支援 2	37.95%	8.29%	3.48%	2.61%	9.06%	3.60%
要介護 1	17.59%	32.01%	35.56%	38.45%	49.16%	70.47%
要介護 2	18.57%	39.56%	47.93%	26.67%	41.78%	9.98%
要介護 3	25.24%	19.82%	9.19%	30.43%	0.00%	6.89%
要介護 4	0.33%	00.00%	3.85%	1.84%	0.00%	6.79%
要介護 5	00.00%	00.00%	0.00%	0.00%	0.00%	2.26%

### [短期入所生活介護（予防）・年間延利用者数]

	R01 年度	H30 年度	H29 年度	H28 年度	H27 年度	H26 年度
年間利用者数	614 名	1,231 名	1,350 名	1,035 名	651 名	972 名



	R01 年度	H30 年度	H29 年度	H28 年度	H27 年度	H26 年度
開所日数	366 日	365 日	365 日	365 日	366 日	365 日
日平均利用者数	1.68 名	3.37 名	3.70 名	2.84 名	1.77 名	2.66 名
稼働率	55.9%	112.42%	123.29%	94.52%	59.2%	88.7%
平均介護度	1.51	1.79	1.74	1.92	1.37	1.69

### 11-3 サービスの質の向上と安定経営へ向けた取り組み

#### (1) 施設情報の発信と地域連携の強化

地域で求められる施設像に応えることができる施設づくりに努め、地域との共同行事に取り組みました。

[日常動作訓練・レクリエーション実績]

内 容	実施回数	場 所	参加人数
花見	1 回	ふくしの里広場	21 名
いきがい作り学園入学式	11 回	はまますきらり	7 名
合同昼食会	1 回	多目的ホール	20 名
さくらんぼ狩り	3 回	木村果樹園	13 名
ふくしの里夏祭り※(昼食会)	1 回	食堂・居室	17 名
七夕	1 回	食堂	17 名
ジンギスカン昼食会	1 回	多目的ホール	17 名
ふくしの里敬老会	1 回	多目的ホール	23 名
十五夜	1 回	食堂・居室	23 名
寿司バイキング	1 回	多目的ホール	21 名
いきがい作り学園卒業式	1 回	はまますきらり	10 名
タラ鍋昼食会	1 回	多目的ホール	22 名
クリスマス会	1 回	多目的ホール	19 名
元旦	1 回	食堂・居室	17 名
節分豆まき	1 回	食堂・居室	19 名
ひな祭り	1 回	食堂・居室	21 名
プランター植樹	1 回	ふくしの里広場	5 名
川下祭り	1 回	川下池田商店前	7 名
映画鑑賞会	3 回	多目的ホール	36 名
おやつ作り	12 回	食堂	109 名
CATS 公演(浜益小学校)	1 回	食堂	22 名

#### (2) 計画的な職員研修

職員研修計画に基づき、定期的な内部研修の実施の他、外部研修等への参加により職員の資質向上に努めました。

[職員研修実績]

研修等名称	種別	参加人数	研修等名称	種別	参加人数
福祉専門職のキャリアアップ研修	外部	1名	身体拘束廃止施設内研修	内部	21名
口腔ケア実践セミナー	外部	1名	完全側臥位の実践	外部	2名
法人役員・施設長専門研修	外部	1名	花王感染対策研修会	内部	13名
外国人受け入れの為の研修会	内部	36名	自立支援に向けた福祉用具の活用と効果	その他	1名
プレゼンテーション技術向上研修	外部	1名	石狩管内社協職員連絡協議会	その他	2名
新任介護研修	外部	1名	江別保健所感染症予防研修会	その他	2名
介護支援専門員更新研修	その他	1名			

(3) 浜益区福祉施設等プロジェクトチーム

入所施設の人材不足は、介護人材に留まらず、厨房職員（外部委託）においても同様で、施設入居者への適切なサービス提供に大きな課題が生じていることから、外国人介護人材の受け入れを始め、地域へ就労を呼びかける等、課題解消に向けた具体的な検討及び実行に努めました。

1 1 - 4 自然災害等の対応（再掲）※ 高齢者生活福祉センター事業報告（9-4）と同一

1 1 - 5 外国人介護人材（技能実習）の受け入れプロジェクト ※NEW

(1) 外国人介護人材受け入れに係る対応

10月からの外国人介護実習性受け入れに向けて、2回の施設内研修会（8月・9月に実施）を実施。職員間で、信仰等異文化や生活習慣の理解や、受け入れの環境・体制に向けて協議を行いました。また浜益区を中心に地域への広報活動等を積極的に行い、浜益中学校への出前講座での介護補助業務や、石狩市主催の認知症サポート講座の参加等、地域行事への参加や交流機会の確保に努めました。

(2) 介護技能の取得に向けた支援

三年間の実習計画に基づいた指導体制を事業所ごとに提供し、日本の高齢者福祉への理解及び介護技術を学ぶ事ができるよう努めました。加えて、介護業務だけでなく日本語能力の更なるレベル向上の為、来年度の日本語能力試験に向け勉強のサポートを行いました。

1 2. 認知症高齢者グループホームはまますなごみ事業

1 2 - 1 事業所概要

(1) 認知症対応型共同生活介護・介護予防認知症対応型共同生活介護（定員7名）

1 2 - 2 事業実施状況

認知症に伴う症状を職員が理解し、その方らしく、自由にゆったりと過ごしていただけるよう、また、入所者がお互いに助け合い、可能な限り自立生活に向けた支援を行いました。また、認知症

を患う利用者の特性を理解し、良質なサービスを提供できるよう専門スタッフとしての自覚を持ったサービスの提供に努めました。

[介護度別利用者割合]

要介護度	R01 年度	H30 年度	H29 年度	H28 年度	H27 年度	H26 年度
要支援 1	00.00%	00.00%	0.00%	39.29%	32.79%	32.20%
要支援 2	10.32%	15.05%	4.96%	14.29%	14.36%	32.52%
要介護 1	31.90%	15.25%	27.31%	10.75%	13.25%	34.04%
要介護 2	7.91%	15.05%	17.92%	21.35%	17.25%	1.24%
要介護 3	16.41%	19.37%	13.28%	14.32%	22.35%	0.00%
要介護 4	32.11%	29.60%	21.73%	39.29%	32.79%	32.20%
要介護 5	1.35%	5.69%	14.80%	14.29%	14.36%	32.52%

[認知症対応型共同生活介護・年間延利用者数]

	R01 年度	H30 年度	H29 年度	H28 年度	H27 年度	H26 年度
年間利用者数	2,364 名	2,426 名	2,439 名	2,548 名	2,528 名	2,460 名
開所日数	366 日	365 日	365 日	365 日	366 日	365 日
日平均利用者数	6.45 名	6.65 名	6.68 名	6.98 名	6.98 名	6.73 名
稼働率	92.27%	94.95%	90.72%	99.73%	98.9%	96.2%
平均介護度	2.37	2.65	2.52	2.57	2.82	2.05

1 2 - 3 サービスの質の向上と安定経営へ向けた取り組み

(1) 施設情報の発信と地域連携の強化(再掲)

併設する施設「石狩市特別養護老人ホームはまますあいどまり」と連携し地域で求められる施設像に応えることができる施設づくりに努め、地域との共同行事に取り組みました。

[日常動作訓練・レクリエーション実績]

内 容	実施回数	場 所	参加人数
観桜会	1 回	戸田記念墓地公園	5 名
合同昼食会	1 回	多目的ホール	7 名
生きがい作り学園卒園式	1 回	きらり	6 名
サクランボ狩り	1 回	木村果樹園	7 名
ふくしの里夏祭り※(昼食会)	1 回	食堂・居室	7 名
野外ジンギスカン	1 回	施設前	7 名
流しソーメン	1 回	施設前	7 名
野外焼き肉	1 回	施設前	7 名
寿司昼食会	1 回	多目的ホール	7 名
生きがい作り学園卒園式	1 回	きらり	6 名
タラ鍋	1 回	多目的ホール	7 名
クリスマス会	1 回	多目的ホール	7 名
敬老会	1 回	多目的ホール	5 名

内 容	実施回数	場 所	参加人数
映画鑑賞会	1回	多目的ホール	2名
花いっぱい運動	1回	施設前	3名
文化祭	1回	きらり	2名

(2) 計画的な職員研修

職員研修計画に基づき、定期的な内部研修の実施の他、外部研修等への参加により職員の資質向上に努めました。

[職員研修実績]

研修等名称	種別	参加人数	研修等名称	種別	参加人数
花王感染対策研修会	内部	5名	身体拘束廃止施設内研修	内部	12名
外国人受け入れの為の研修会	内部	12名	介護支援専門員更新研修	その他	1名

(3) 浜益区福祉施設等プロジェクトチーム (再掲)

※ 特別養護老人ホームはまますあいどまり事業報告(13-3(3))と同一

12-4 自然災害等の対応(再掲) ※ 高齢者生活福祉センター事業報告(9-4)と同一

12-5 外国人介護人材(技能実習)の受け入れプロジェクト(再掲)

※ 特別養護老人ホームはまますあいどまり事業報告(11-5)と同一

13. シルバーホームはまなか荘事業

13-1 事業所概要 食事付居住サービス(定員8名)

13-2 事業実施状況

(1) 共同生活によるコミュニティの形成を図り、居宅環境において生活することの生きがいを求める施設づくりに努めました。

(2) 在宅生活において、緊急に保護が必要な方等の受入態勢を確保し地域包括支援センター等と密な情報交換のもと速やかな対応に努めました。

(3) 住みなれた地域を感じることができるよう、地元食材を使用した温かな食事の提供に努めました。

[施設入居者実績]

	R01年度	H30年度	H29年度	H28年度	H27年度	H26年度
延入居者数	80名	83名	91名	96名	96名	87名
日平均入居者数	6.66名	6.91名	7.58名	8.00名	8.00名	7.91名
居室稼働率	83.33%	86.45%	94.79%	100.00%	100.00%	98.95%

13-3 自然災害等の対応(再掲) ※ 高齢者生活福祉センター事業報告(9-4)と同一

## 14. 浜益保養センター事業

### 14-1 事業の健全な受託運営及び自主事業の経営安定化

石狩市の市営施設として「石狩市浜益保養センター条例」に沿って正確、確実に受託業務を遂行することに努めるとともに、売店コーナー、軽食コーナーの経営にあたっては、販売品目並びに販売価格を整理し、業務を効率化し、労働力不足の解消や、適切な人員配置に努め、固定費・流動費の抑制に努めました。

また、新型コロナウイルス感染症及び施設修繕等に係る臨時休館について、石狩市高齢者支援課と連携のもと、その周知と対応に努めました。

#### [浜益保養センター利用等実績]

月	保養センター入館者（人）			軽食コーナー売上高（円）			売店コーナー売上高（円）		
	R01年度	H30年度	対前年比	R01年度	H30年度	対前年比	R01年度	H30年度	対前年比
4	3,556	4,121	86.29%	93,250	104,800	88.98%	180,160	216,351	83.27%
5	6,212	6,359	97.69%	714,700	674,435	105.97%	541,490	750,204	72.18%
6	4,195	5,025	83.48%	404,450	483,550	83.64%	430,780	448,432	96.06%
7	6,440	6,523	98.73%	514,800	489,000	105.28%	523,630	437,424	119.71%
8	8,135	8,515	95.54%	347,750	667,935	52.06%	580,110	724,962	80.02%
9	4,994	4,402	113.45%	336,300	290,450	115.79%	572,943	326,700	175.37%
10	3,793	2,435	155.77%	300,400	175,580	171.09%	306,100	230,590	132.75%
11	2,191	2,191	100.00%	65,332			219,490	160,570	136.69%
12	1,836	1,796	102.23%				108,820	149,210	72.93%
1	2,157	1,953	110.45%				143,520	108,550	132.22%
2	1,896	1,639	115.68%				106,460	90,500	117.64%
3	0	2,844	-----	58,500			67,170	155,710	43.14%
計	45,405	47,803	94.98%	2,835,482	2,885,750	98.26%	3,780,673	3,799,203	99.51%

※ 軽食コーナー売上高はアルコール飲料の自動販売機売上を含む

### 14-2 サービス面の強化に向けた取り組み

お客様にまた行ってみたいと思っただけの好感度、満足度の向上を目標にホスピタリティの充実に努めました。

### 14-3 効果的な営業・企画・広報活動

地域資源、立地状況を捉え効率的、かつ効果が期待できる営業・企画・広報活動を展開します。優待料金に頼らない新しい魅力の創出活動、発信の工夫を図りました。

特に、市外からの来客への情報発信は、SNS（ツイッター）を活用し、浜益地区で行われるイベントや日頃の温泉の様子等、タイムリーな発信に努めました。（ツイッター情報発信数 1,181 件）

### 14-4 自然災害等の対応（再掲）※ 高齢者生活福祉センター事業報告（9-4）と同一